



母

入挿穴に

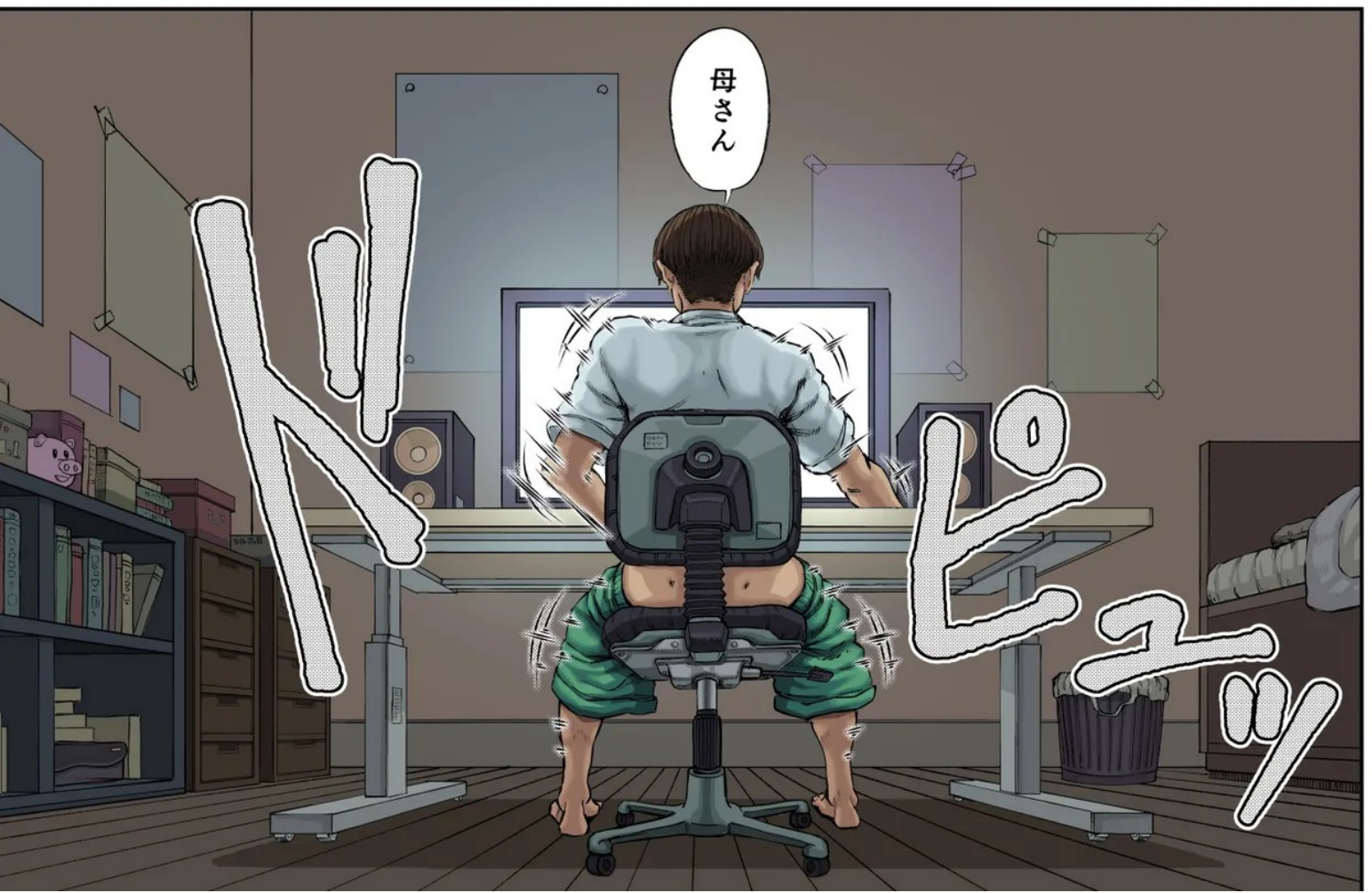
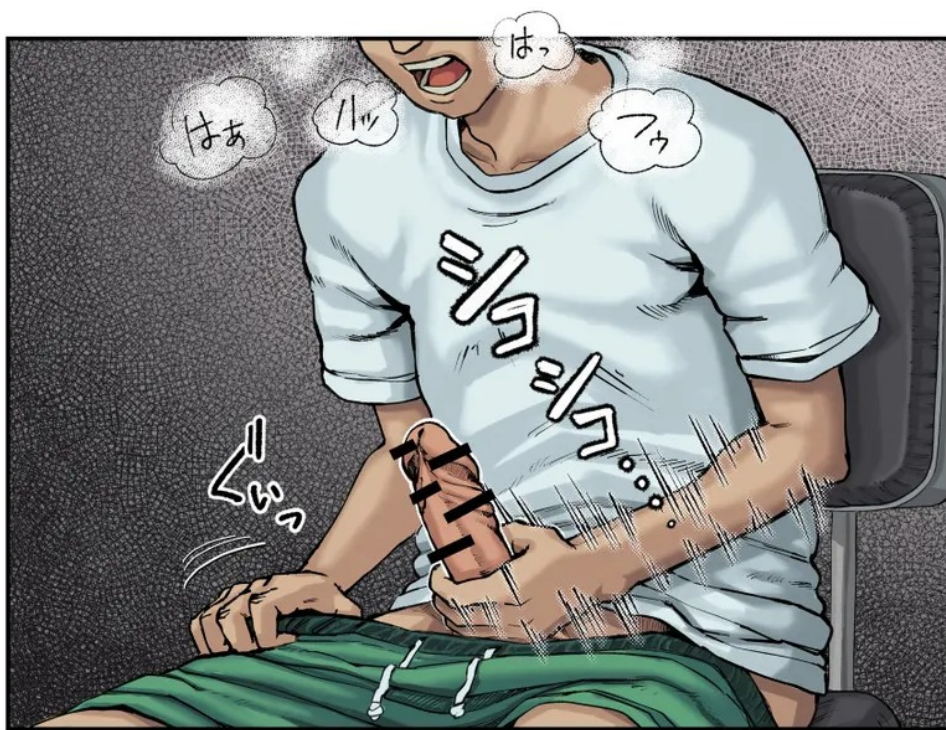
らずんば

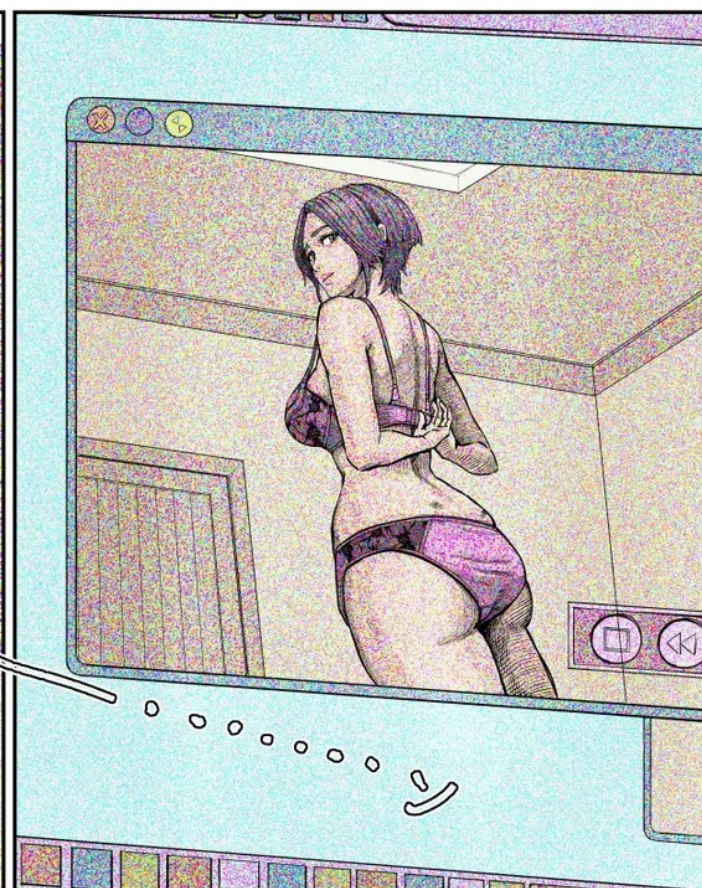
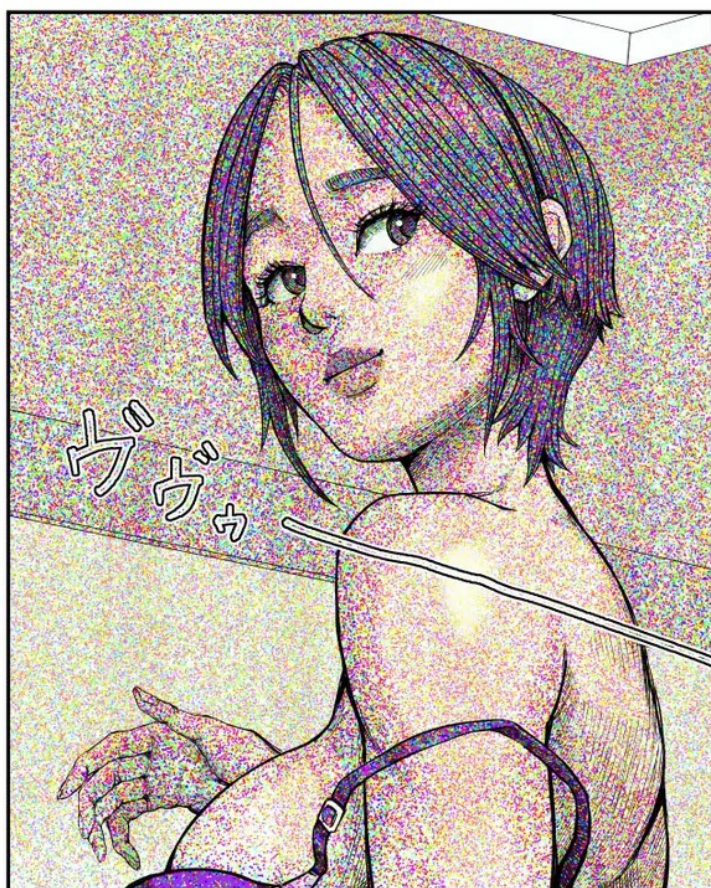
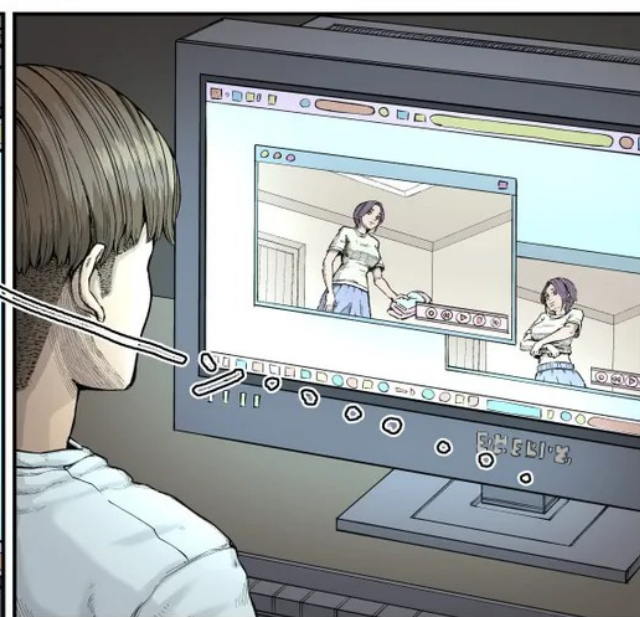
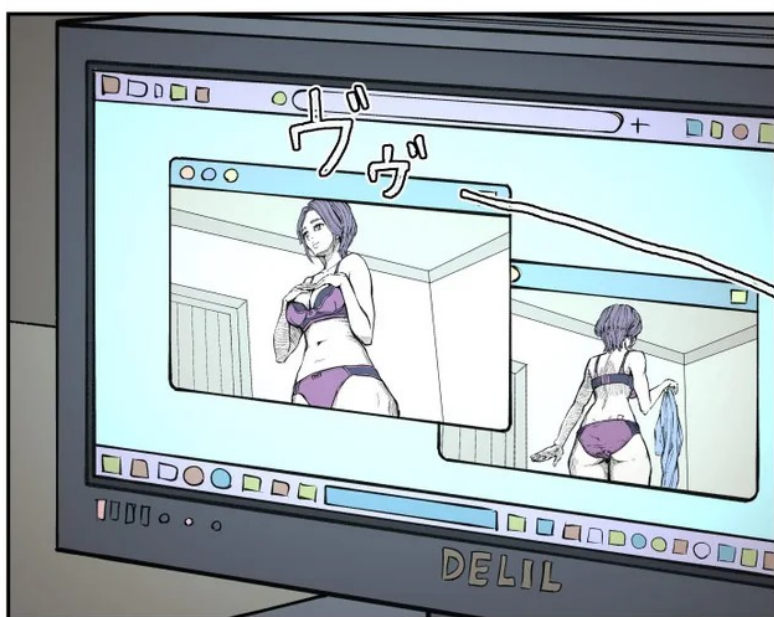
スカーター
73
up

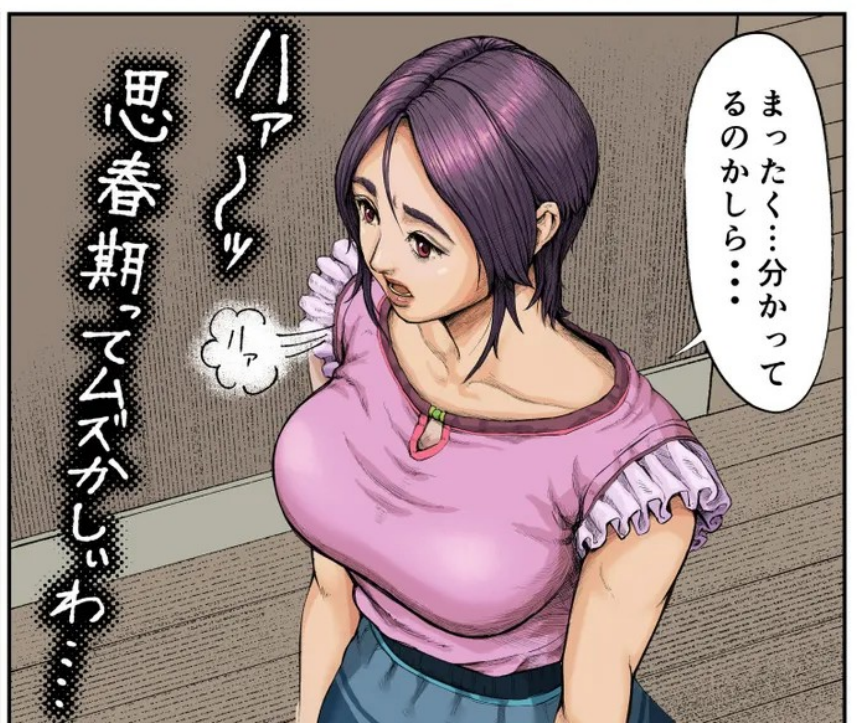
母
挿入穴に
ボケッ
入らずんば...



母
挿入穴に
ボク
は……









私には悩みがあります…
それは息子の事なんです

……いえ、正確には
息子の性に関して、です

この間もこうして
息子の部屋を掃除
していた時でした…



あの子の寝具の中から……

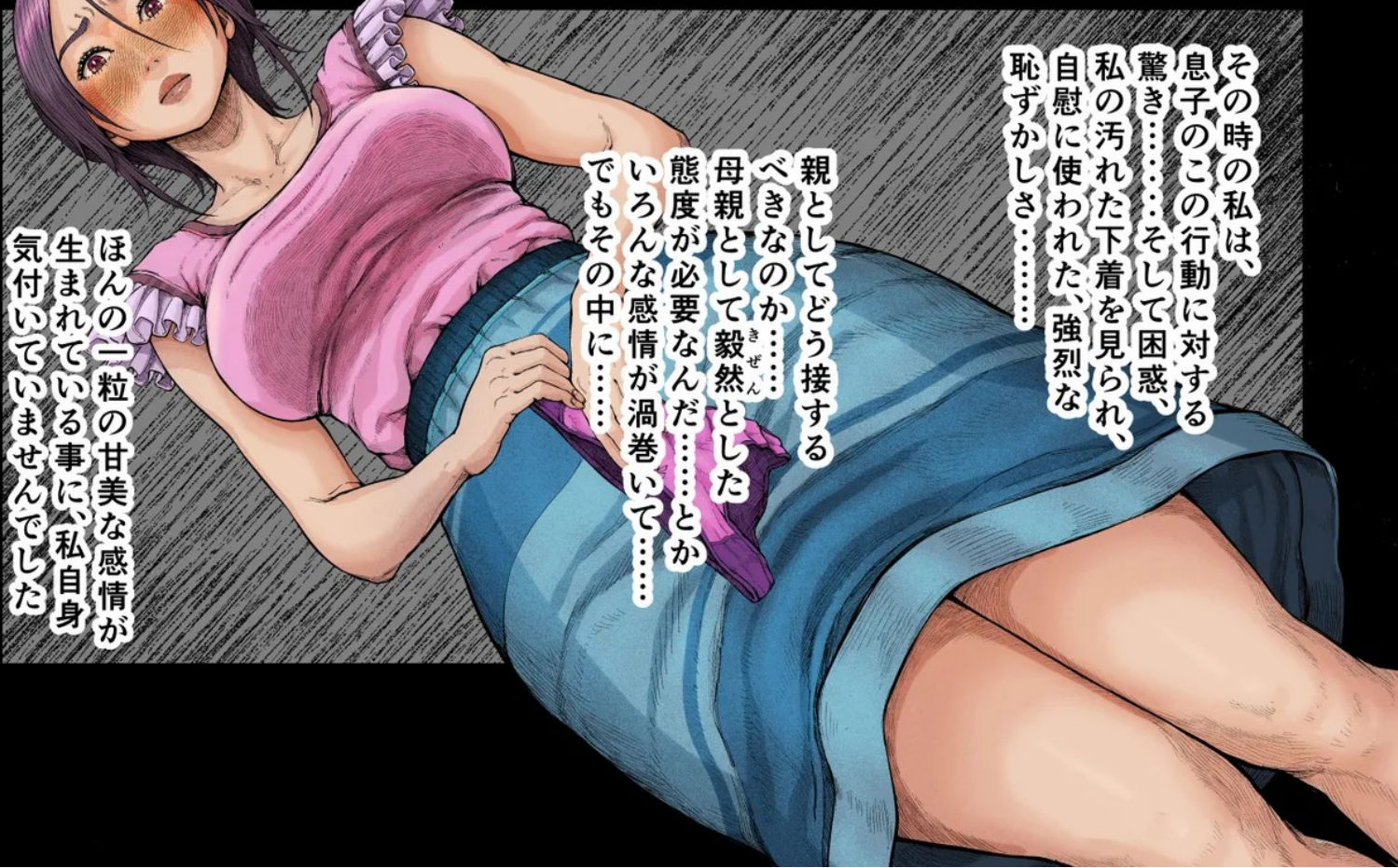


無くしたと思っていた
私の下着が出て来たのです



洗濯する前に盗られた
その下着は……

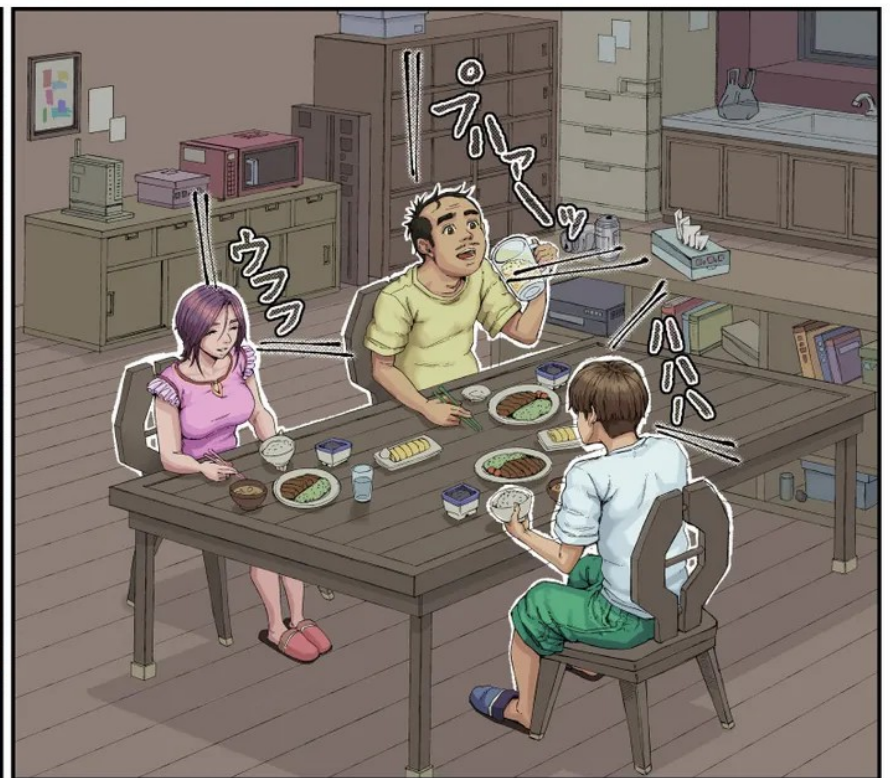
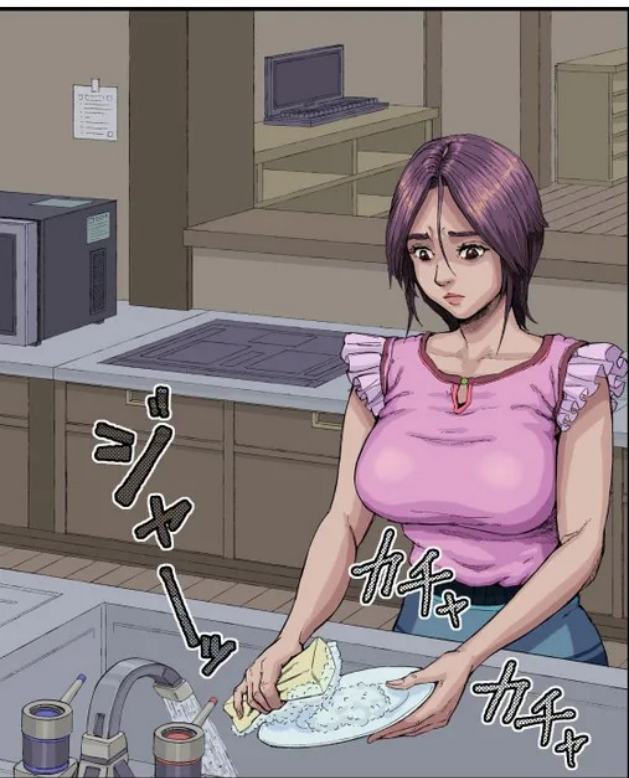
私のものと彼の体液で
ひどく汚れていました

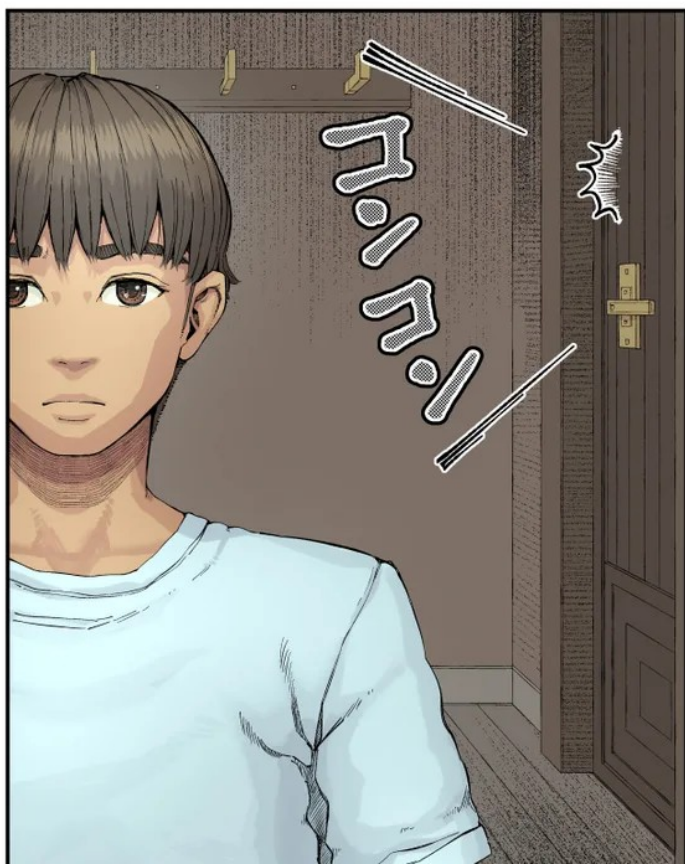
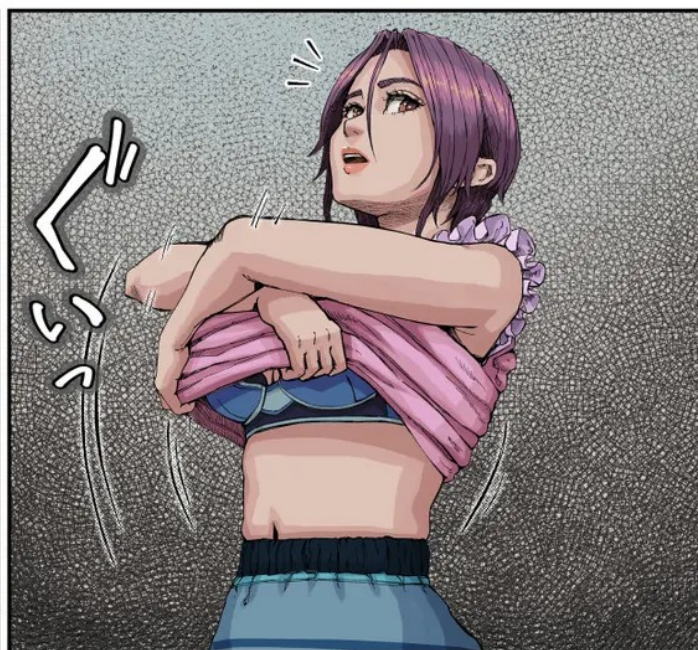
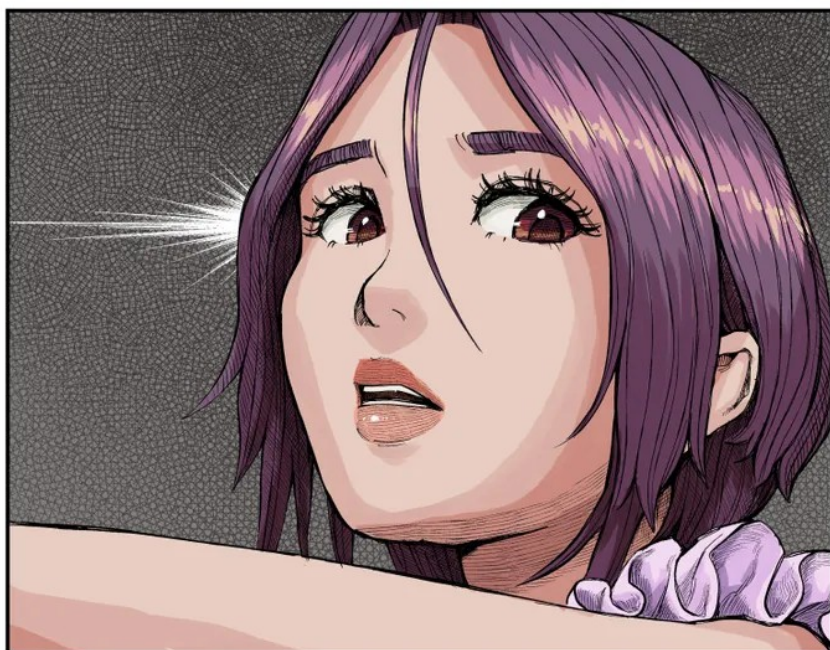


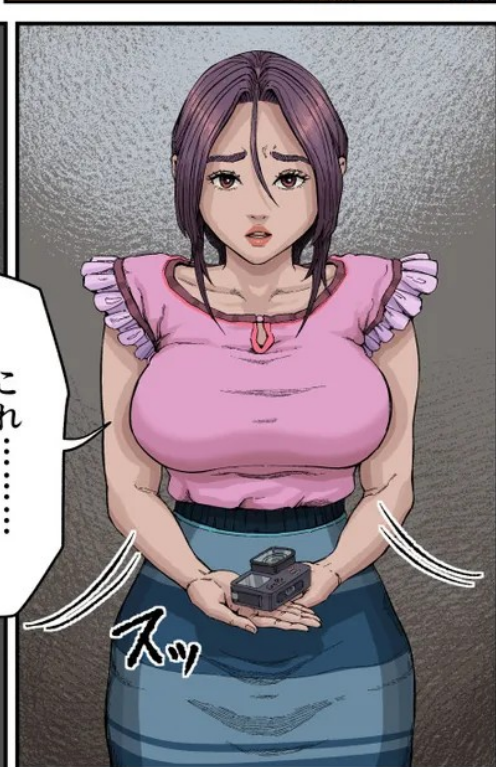
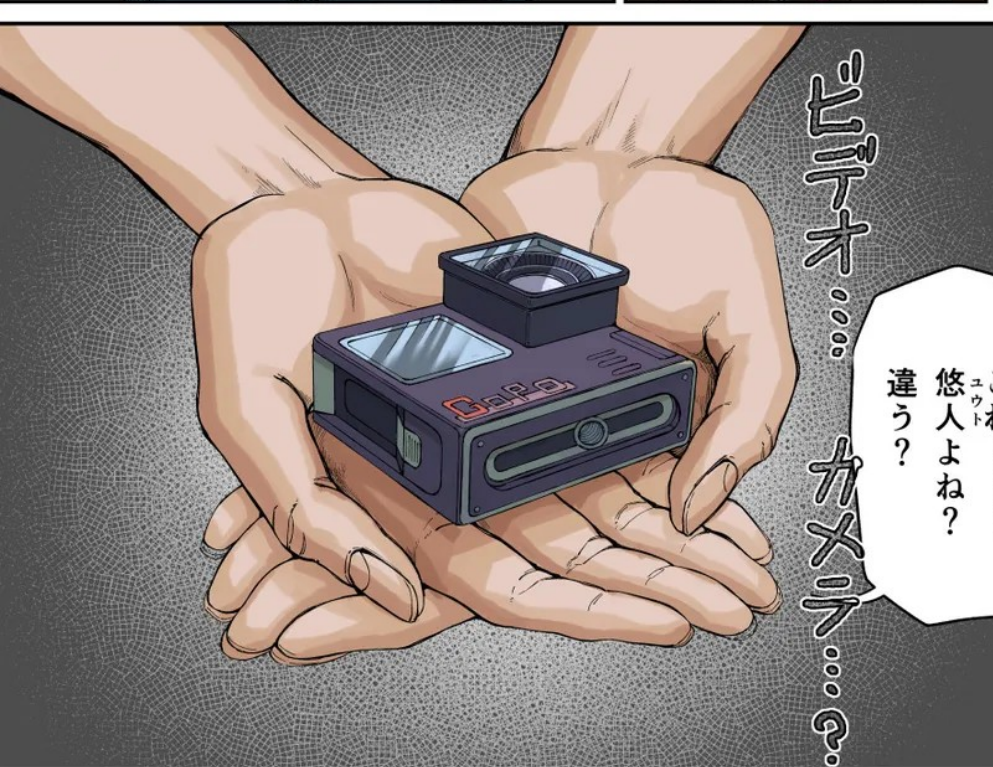
その時の私は、
息子のこの行動に対する
驚き……そして困惑、
私の汚れた下着を見られ、
自慰に使われた、強烈な
恥ずかしさ……

親としてどう接する
べきなのか……
母親として毅然とした
態度が必要なんだ……とか
いろんな感情が渦巻いて……
でもその中に……

ほんの一粒の甘美な感情が
生まれている事に、私自身
気付いていませんでした



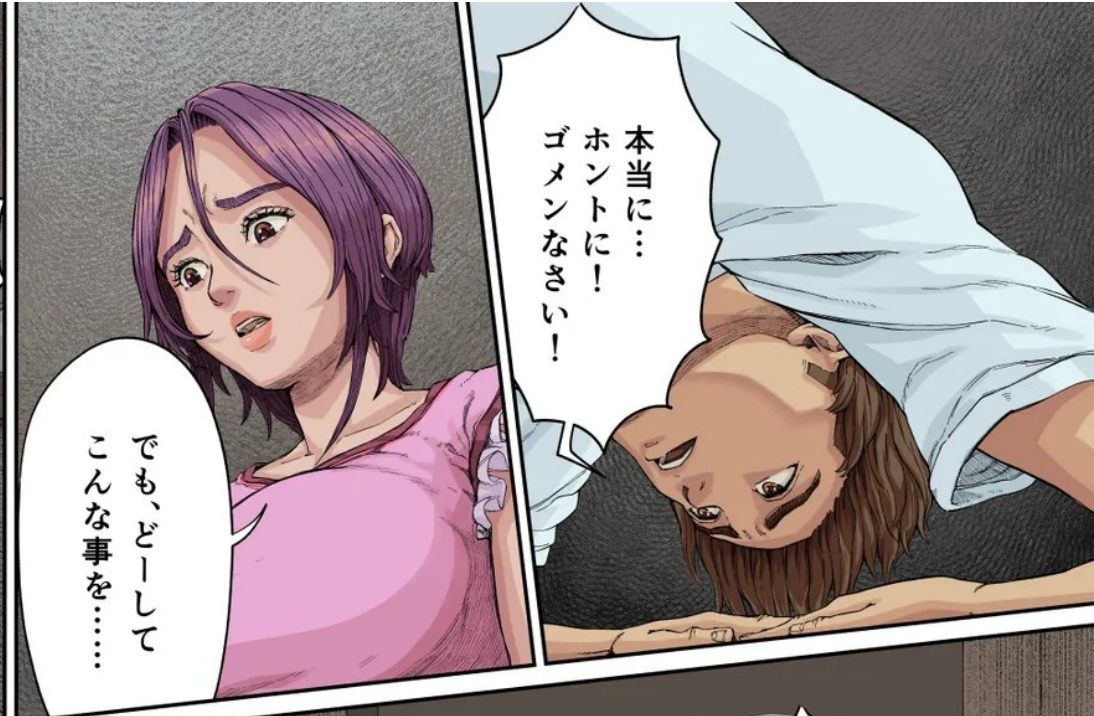






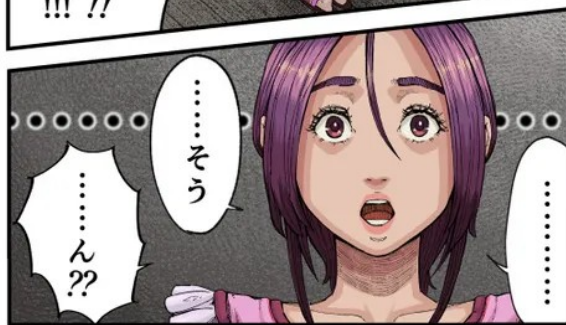
あつ、
あのっ！

俺っ………
………そのっ!!!



本当に……
ホントに！
ゴメンなさい！

でも、どーして
こんな事を……



……そう

……ん??



えっ？
はあっ!?

エッ??



オレッ!!!

母^{かあ}さんでしか……
………
興奮できないんだっ!!!

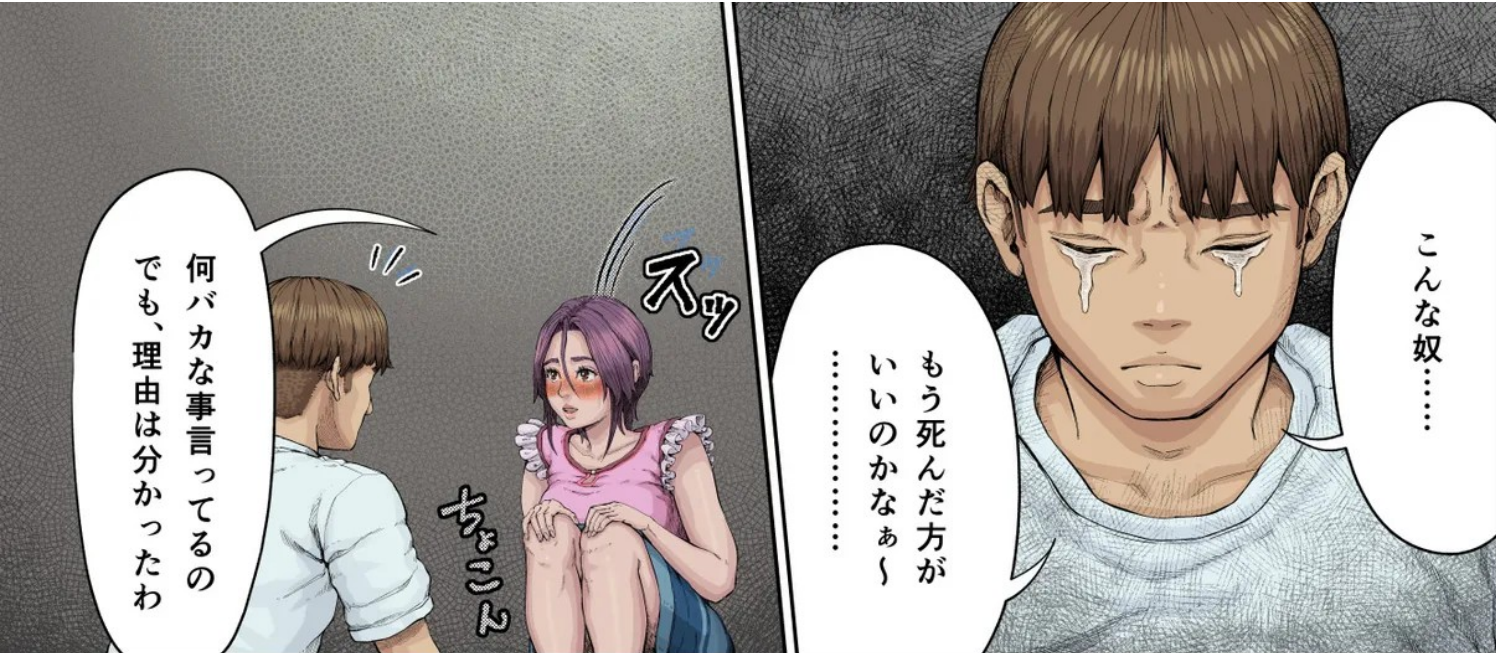


母^{かあ}さんのじゃないと
大^{大きく}勃^{はく}起^きさえな^なって^てくれなくて
………

俺………
変態なのかなあ……



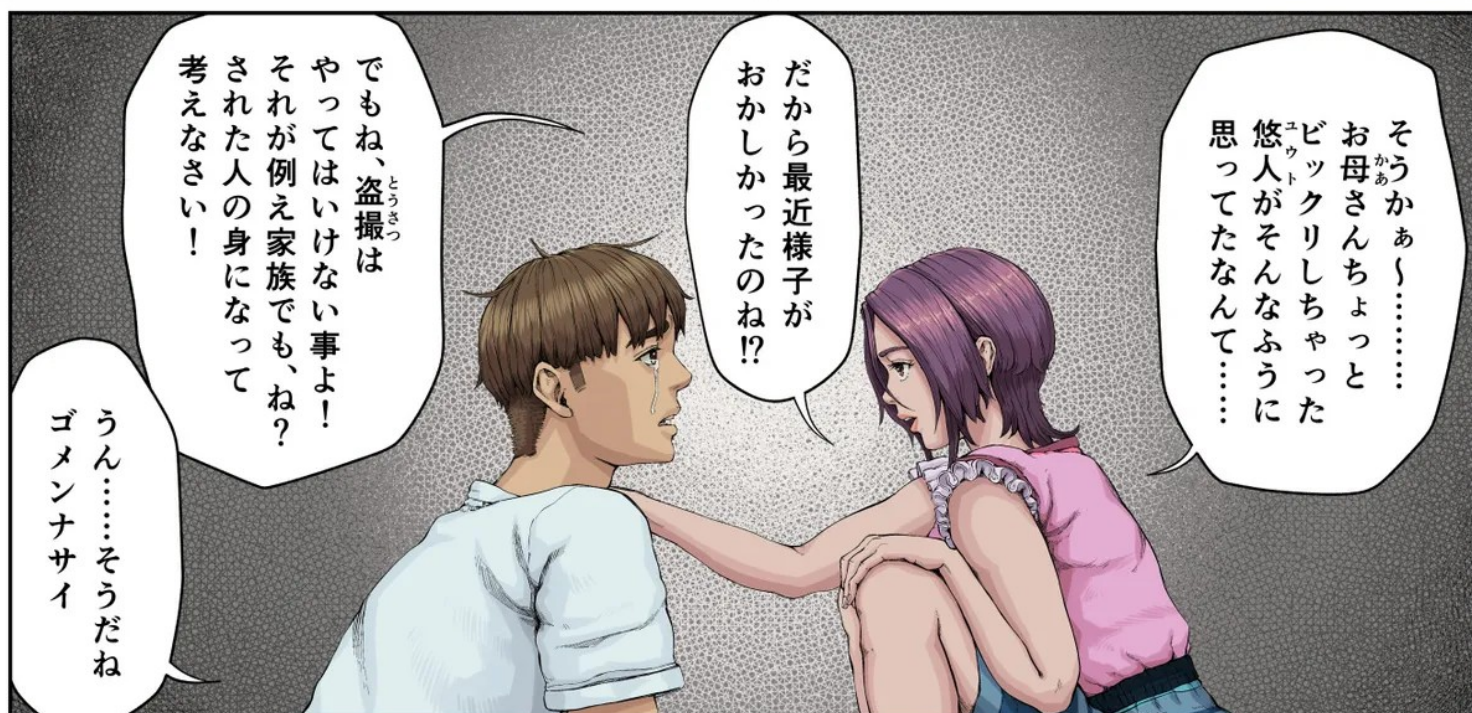
他の女の人の画像とか
動画も散々試してみた
んだけど………
全然ダメで………



こんな奴……

もう死んだ方が
いいのかなあ……

何バカな事言ってるの
でも、理由は分かったわ

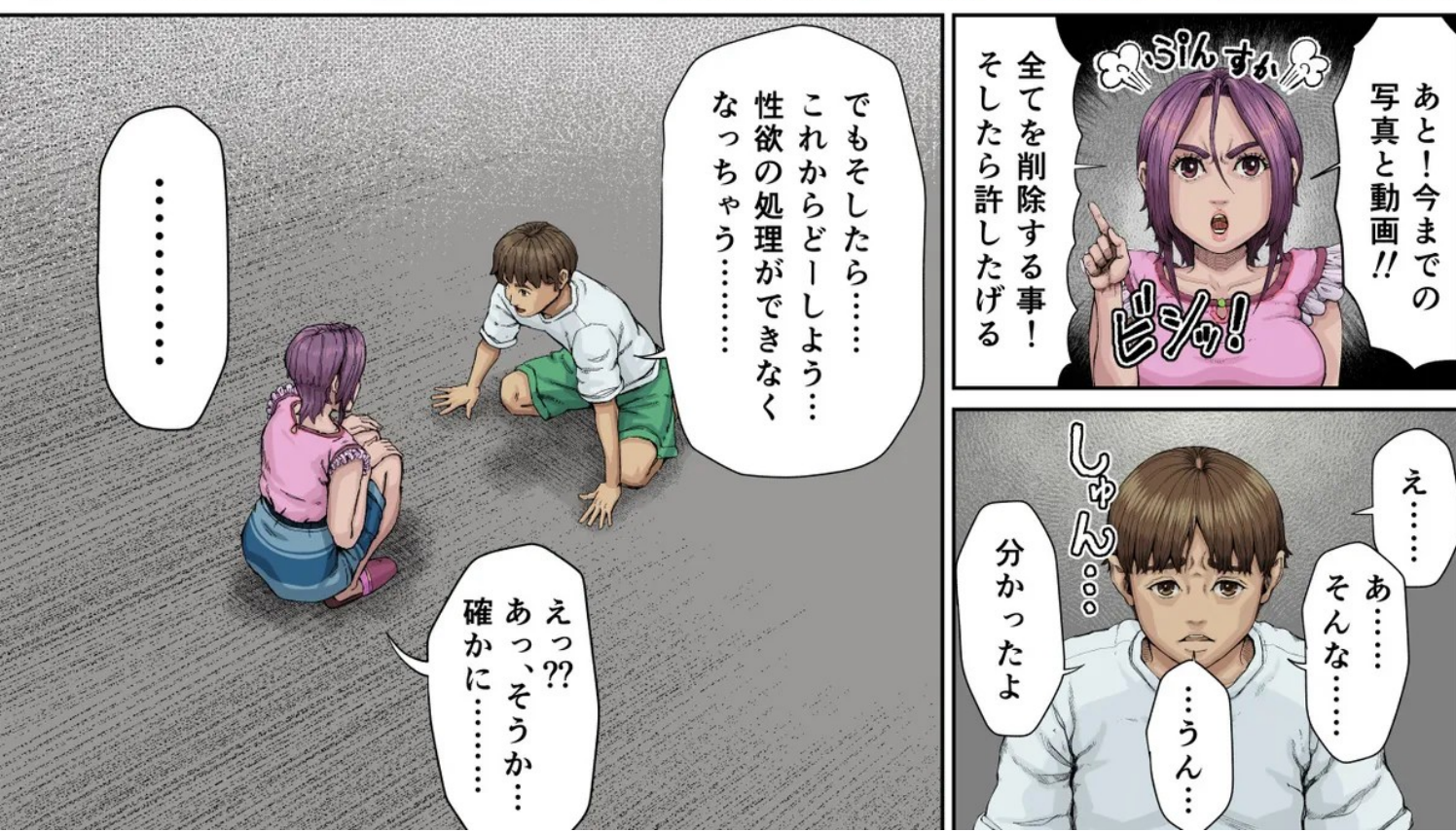


そうかあ……
お母さんちよつと
ビツクリしちゃった
悠人がそんなふう
に思ってたなんて……

だから最近様子が
おかしかったのね!?

でもね、盗撮は
やってはいけない事よ!
それが例え家族でも、ね?
された人の身になって
考えなさい!

うん……そうだね
ゴメンナサイ



あと!今までの
写真と動画!!

全てを削除する事!
そしたら許したげる

でもしたら……
これからどうしよう……
性欲の処理ができなく
なっちゃう……

えっ??
あつ、そうか……
確かに……

え……

あ……
そんな……

しゅん……
分かったよ

……うん……



バツ、バカね！
母親になに言うの

カァッ



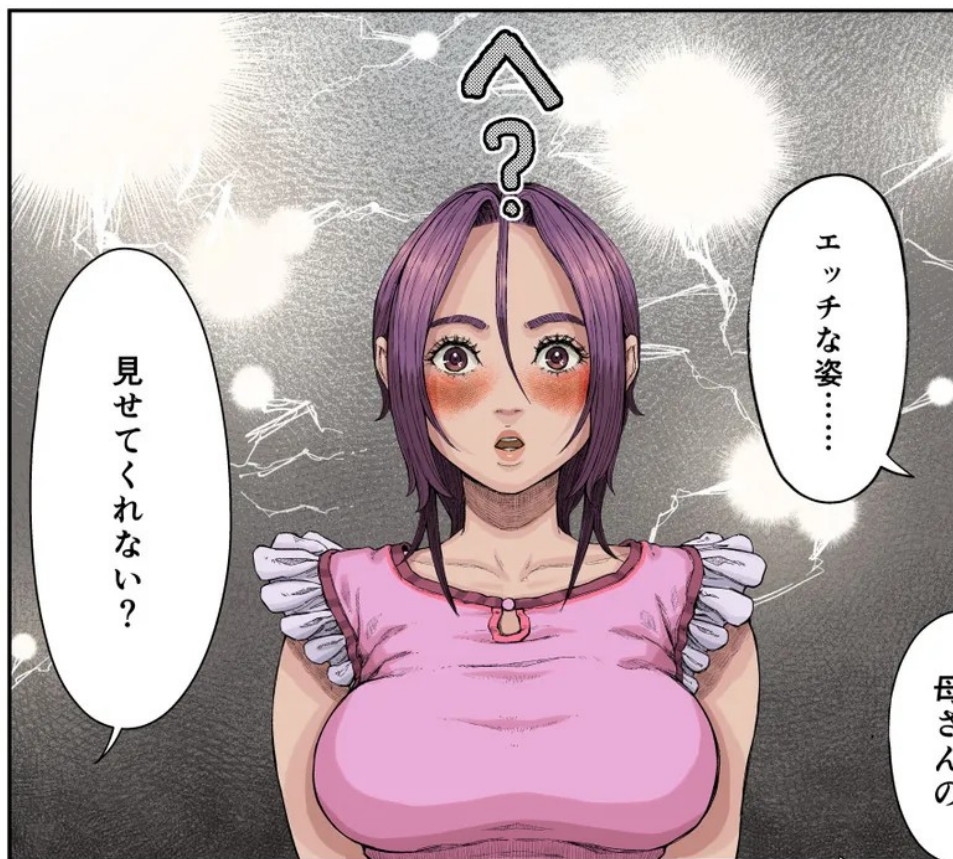
きれい
綺麗だよ。
誰よりも……



うん!? いや!!!
母さんは……

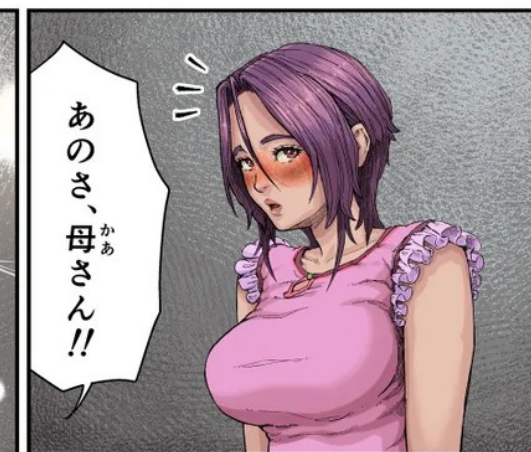


てゆーか、ホントに
お母さんで……その……
興奮出来るの?
オバさんだよ?



見せてくれない?

エッチな姿……



あ、の、さ、母さん!!

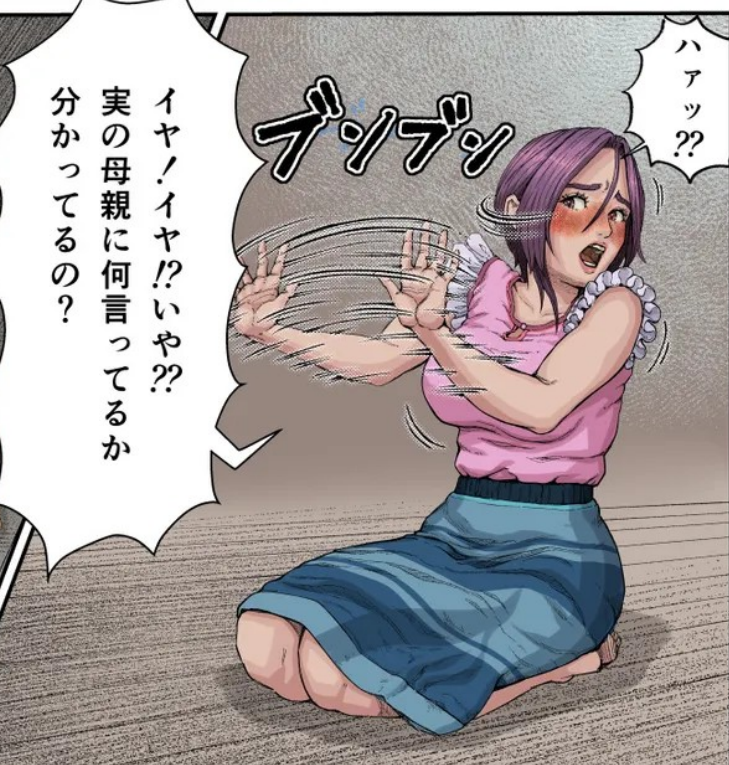


お願いが
あるんだけどさ……

母さんの



でも……さ、
データ消さないと
ダメでしょ?
そしたら俺……
今日からどうやって
性欲解消していいんだか
分からないよ



イヤ! イヤ!? いや??
実の母親に何言ってるか
分かってるの?

ブンブン

ハアッ??



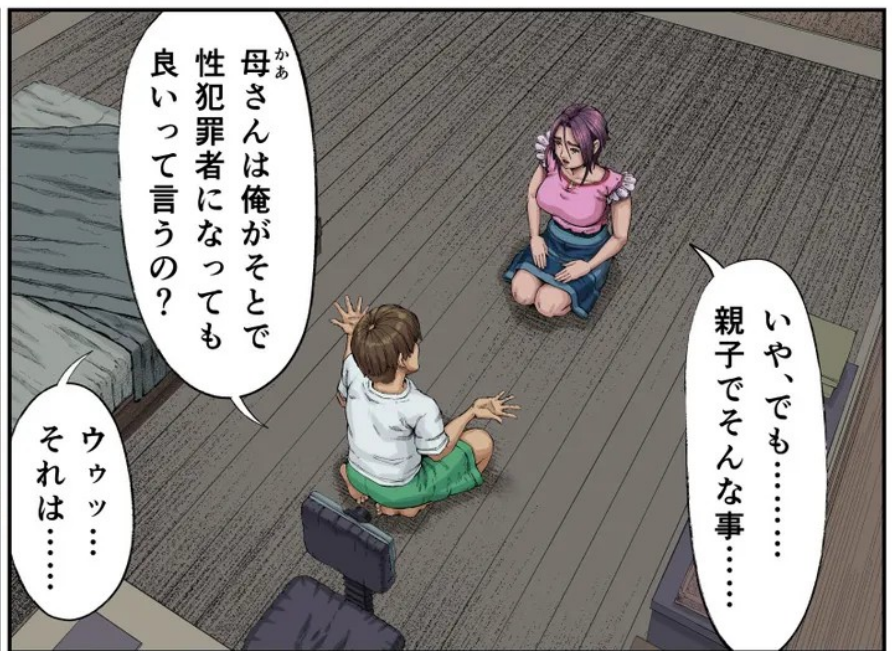
どーしよー……
ここで無下に突っぱねるのは
簡単だけど……
そうしちゃうとこの子、
他所で他の娘に犯罪^{まが}紛いの事を
しちゃうかもしれないわ……
……一体どうしたら良いの……



お願いだよ、母^{かあ}さん!!
ねっ!? ネット??



ハァ……ッ……
分かったわよ。



母^{かあ}さんは俺がそとで
性犯罪者になっても
良いって言うの?

ウウツ……
それは……

いや、でも……
親子でそんな事……



あっ!、あの俺っ!!!
かつ、母^{かあ}さんの……

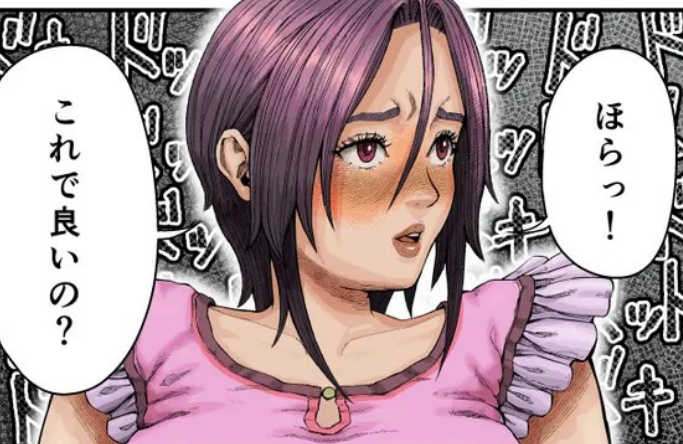
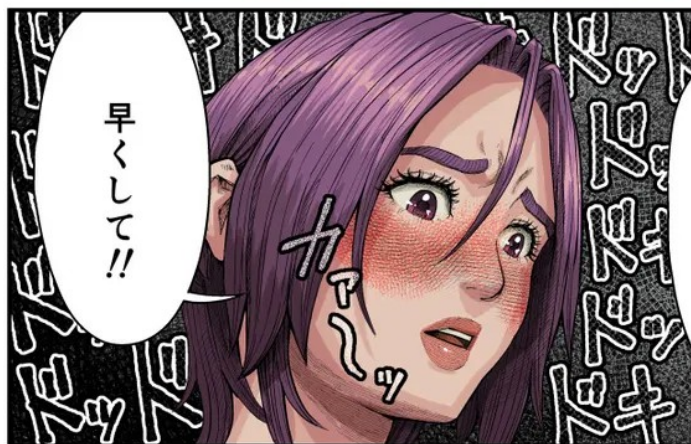
パンツッ!!!
見たいいいっ!!!

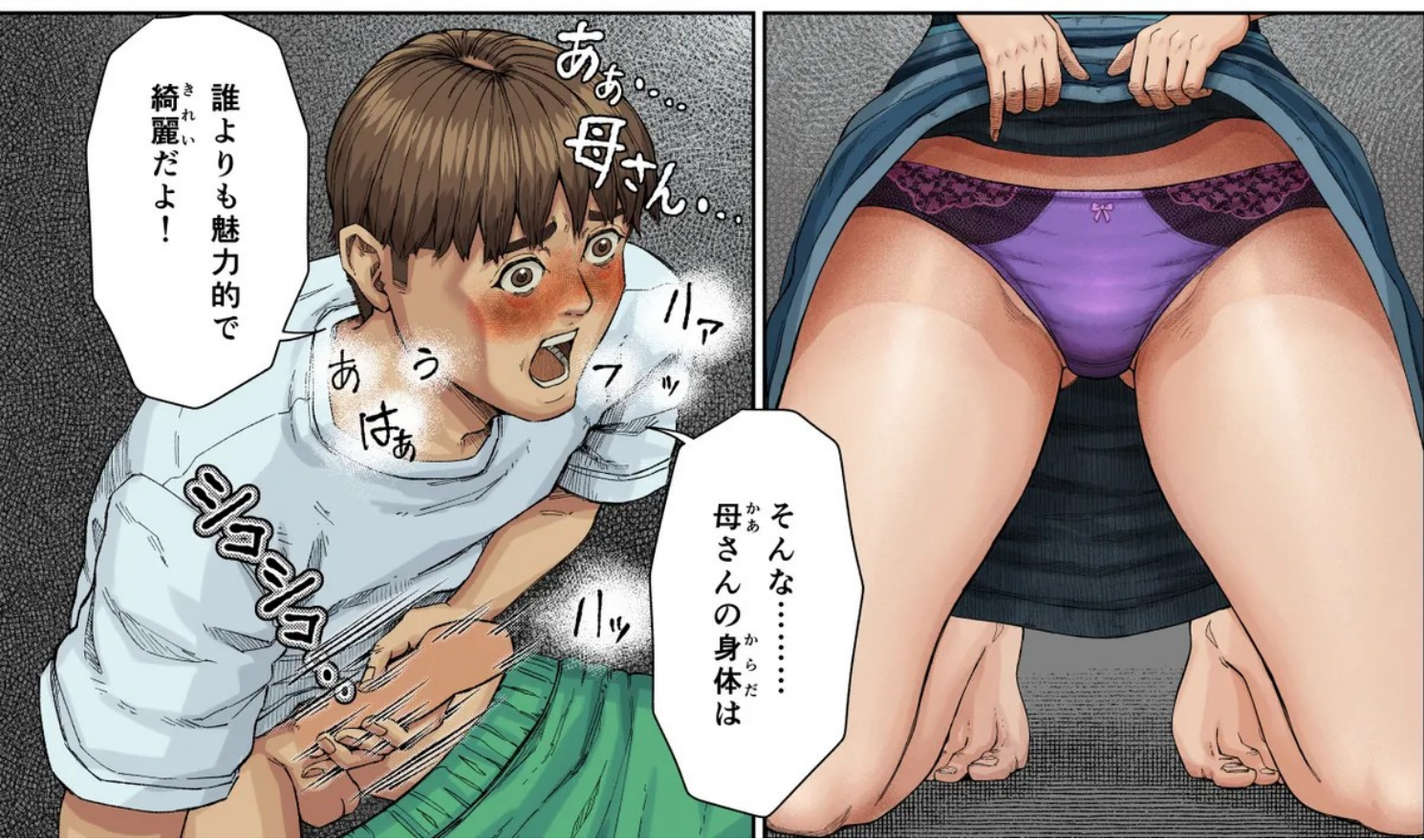
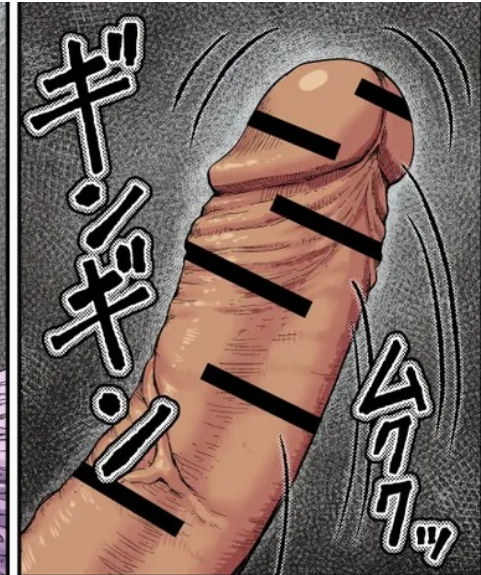
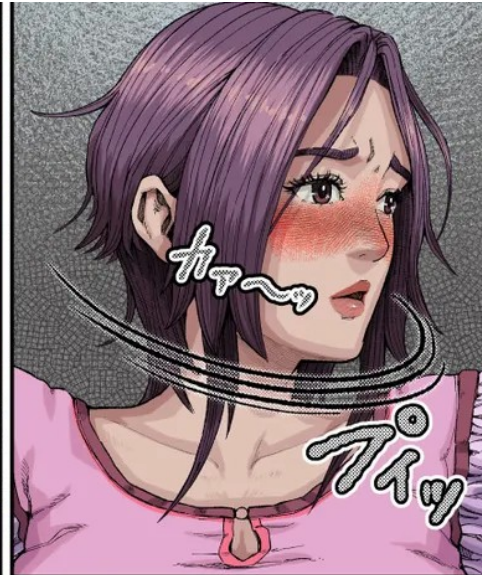


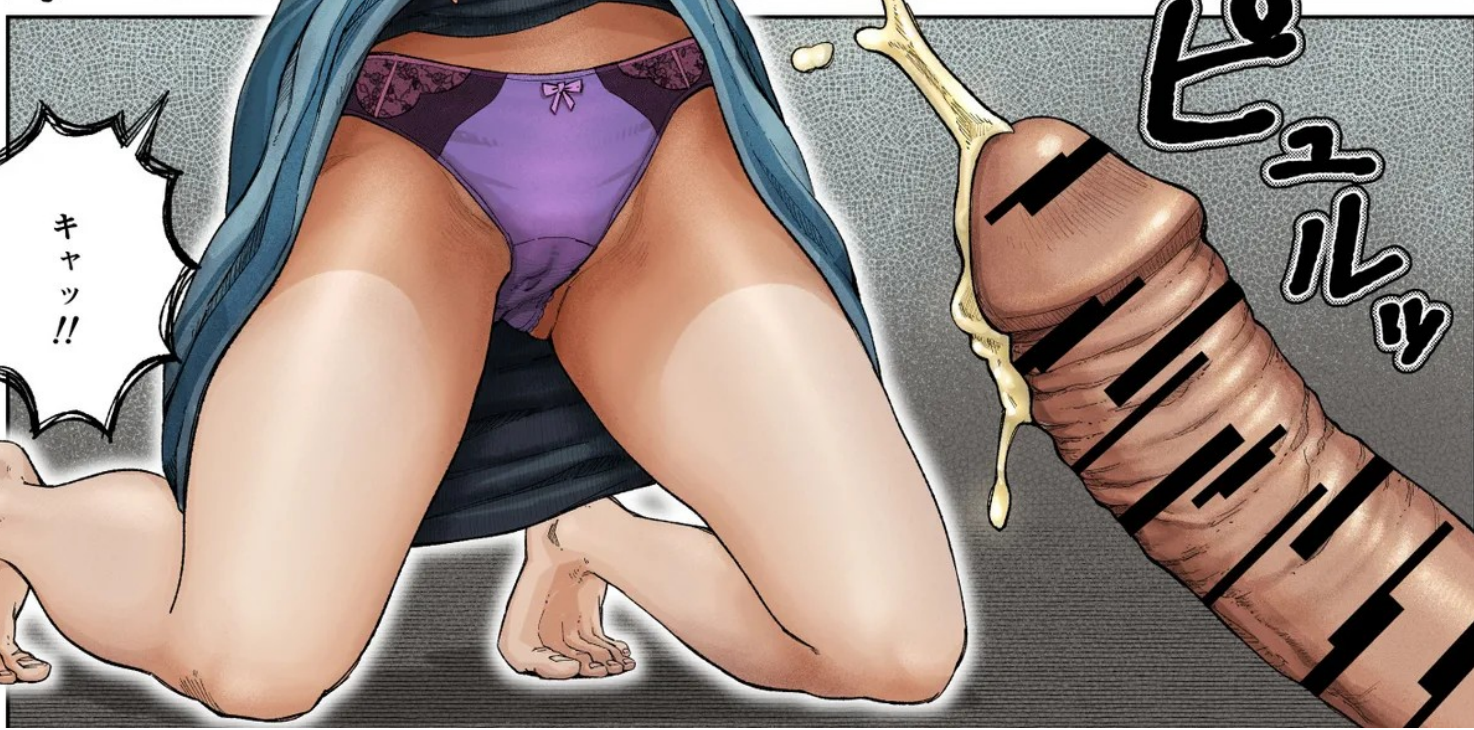
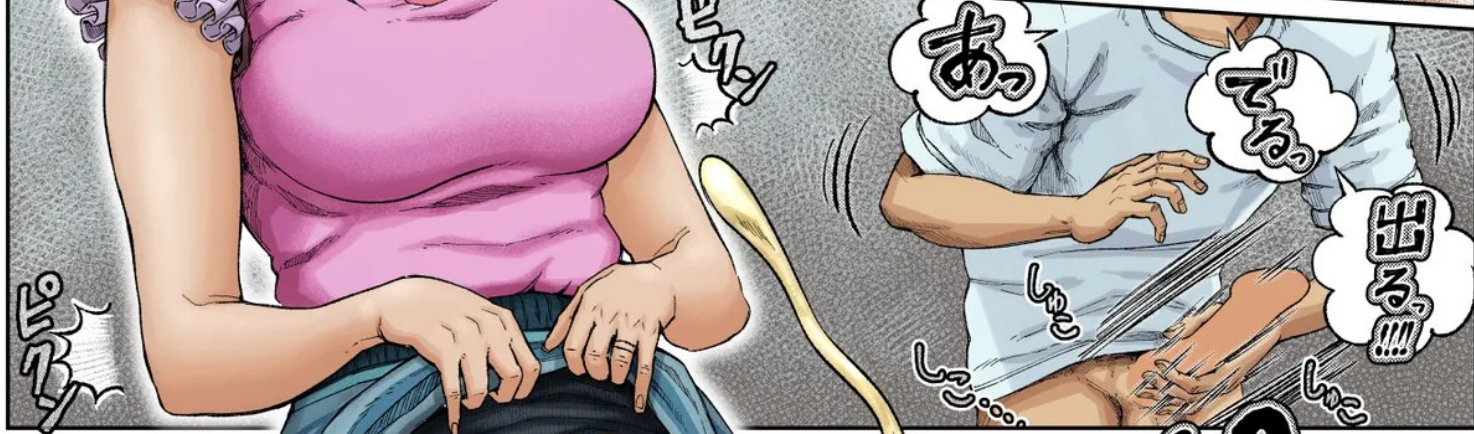
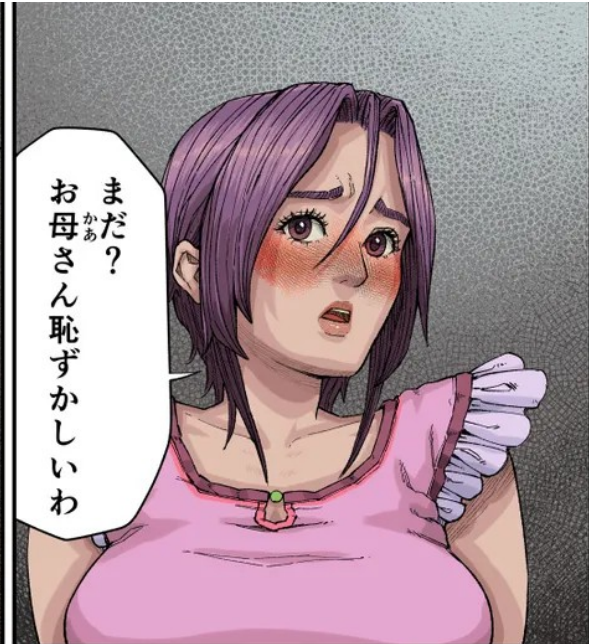
エッ!? エエッ?!
いっ、いっ、いっ、
良いの??

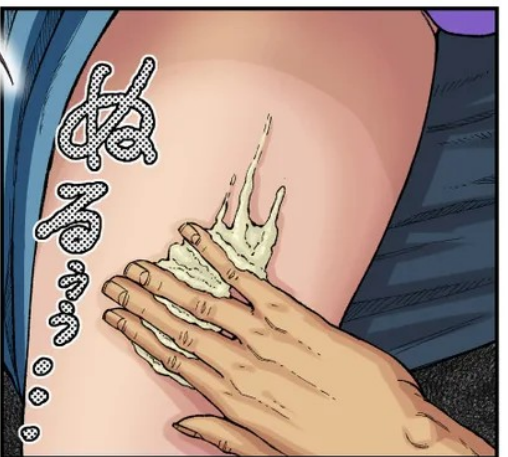
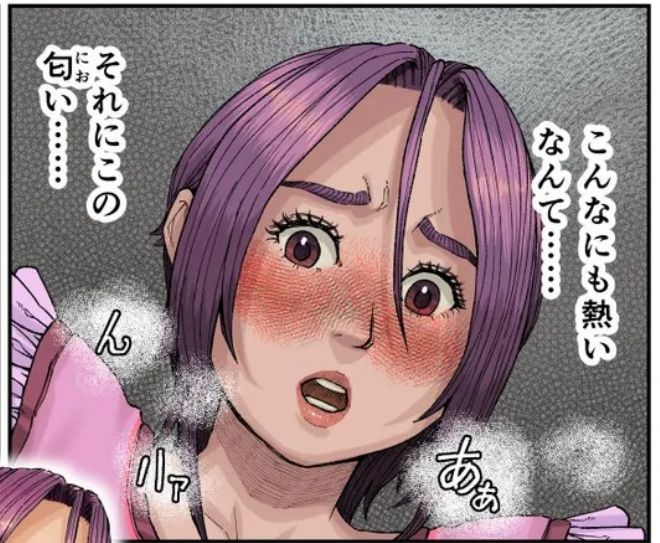
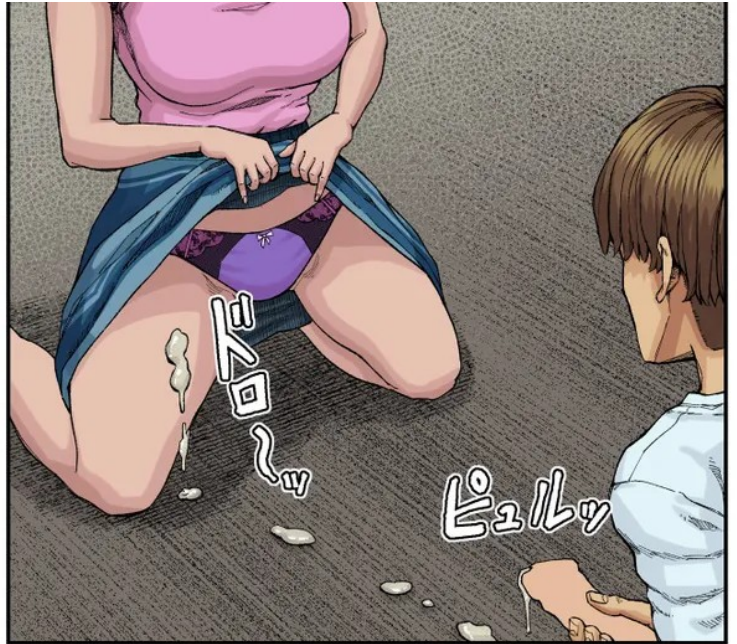


そんな事言われれば
親はどーしようも
無いわ。
で、どーしたいのよ。
何が見たいの?









こんな異常な事……
これつきりよ？

今日だけ……
二人だけの秘密よ？

若い男の身体に……
そんな口約束、
無意味だという事を
その時の私は
分かっていませんでした……

母さん……
またこの前みたいに
協力してくれない？

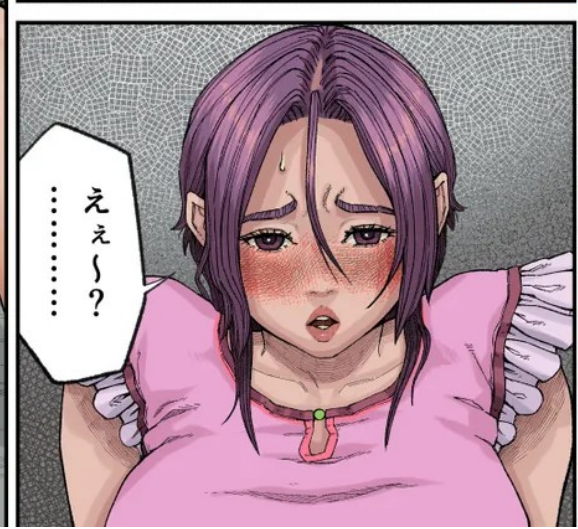
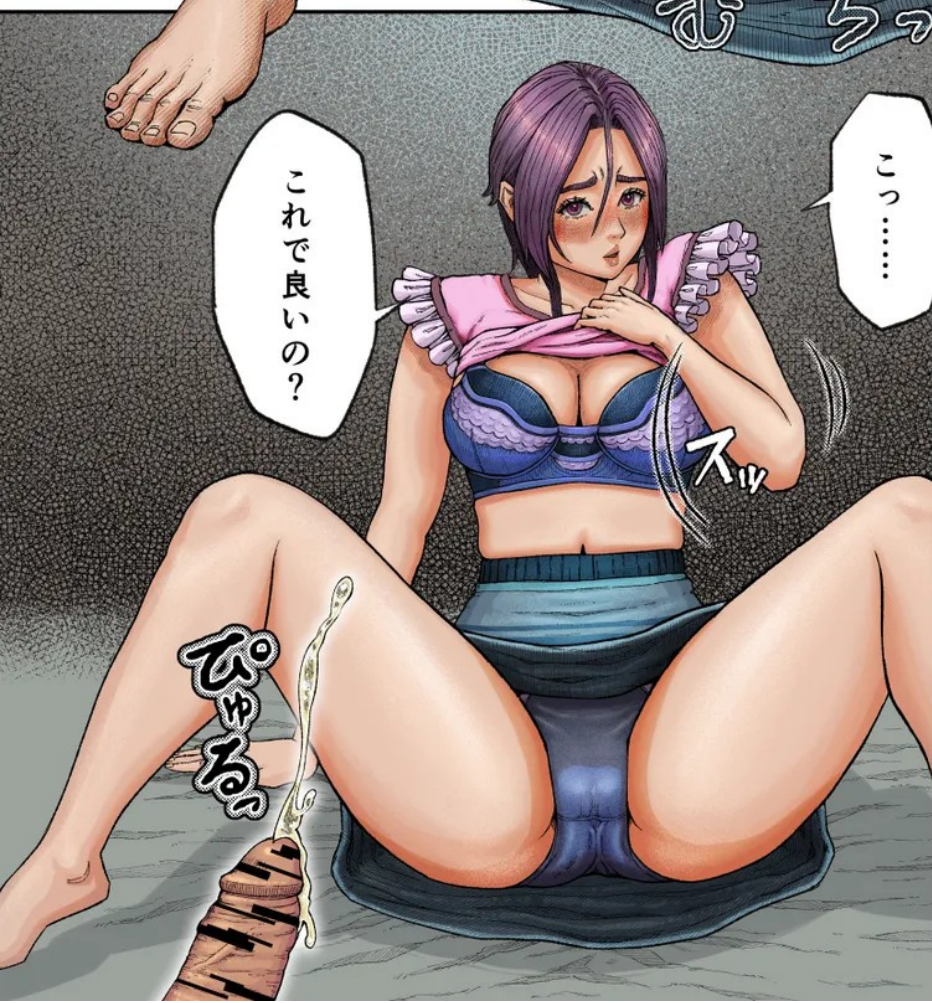
何バカな事
言ってるの？
もうしないって
約束したでしょ!?

じゃあ他所の娘に
お願いするしか
なくなるね……

ハアッ
はあ

もう一度
許したら最後
……

結局
こうなるのね
……





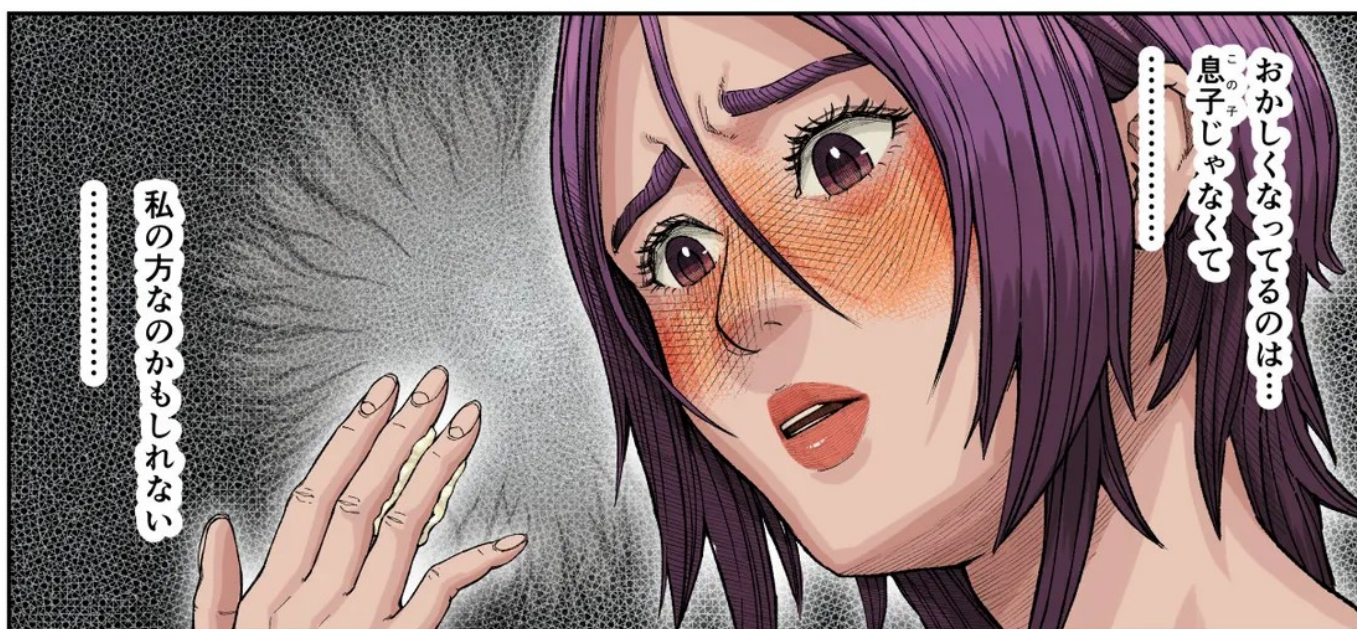
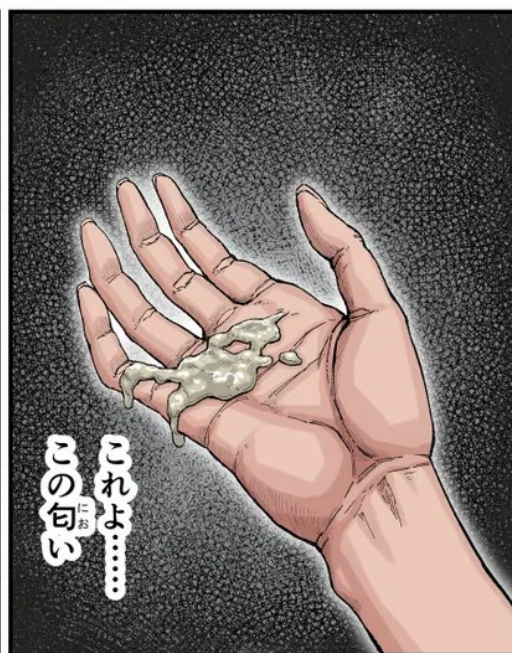
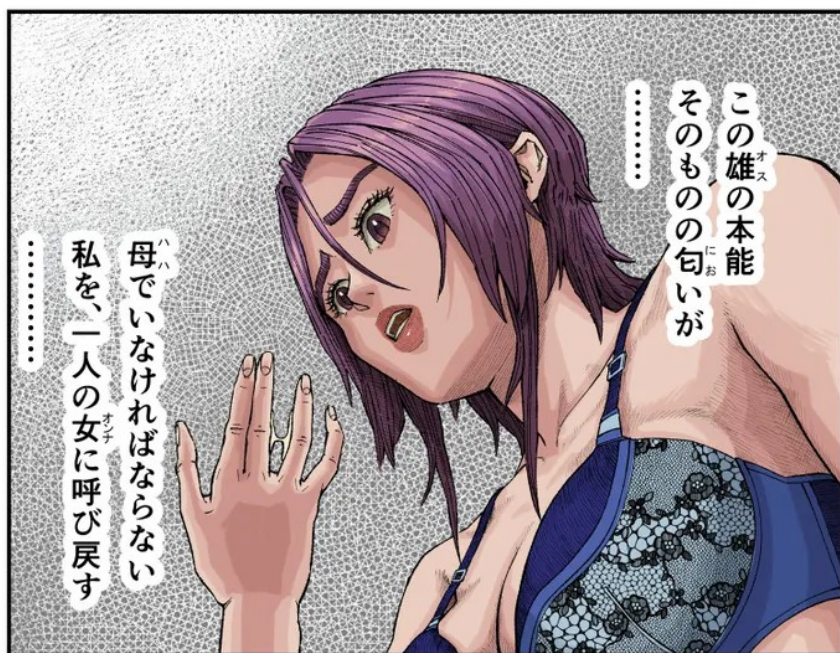
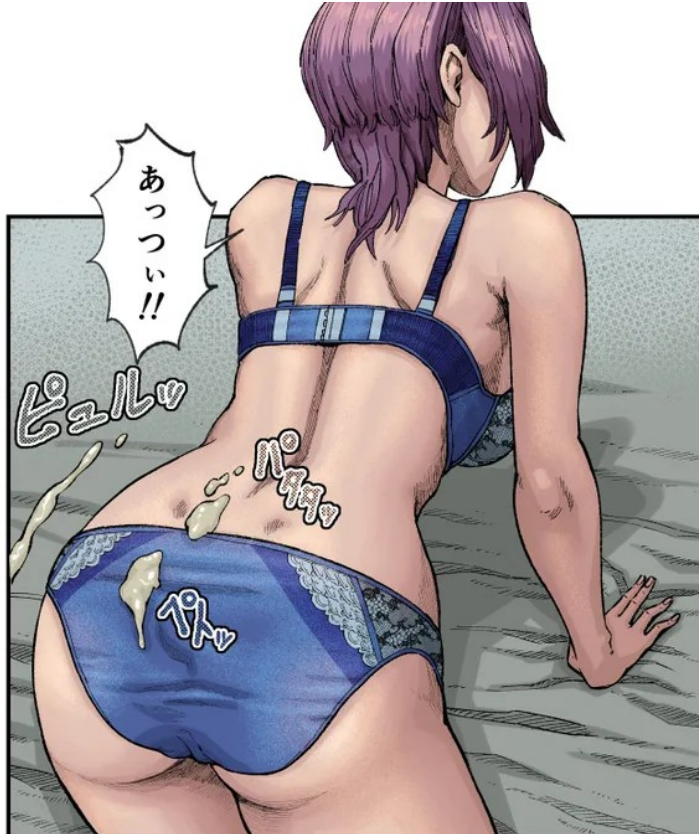
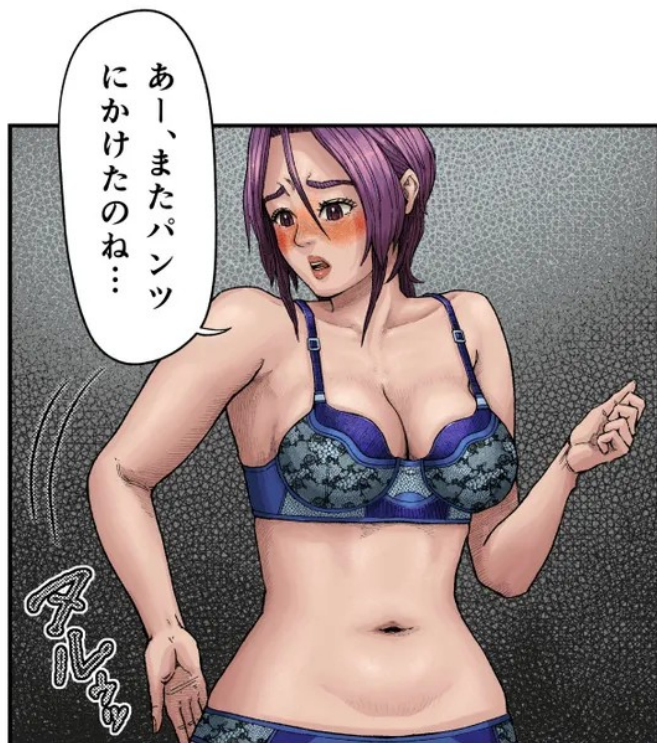
それから、
おやこ
異常な母子の
……

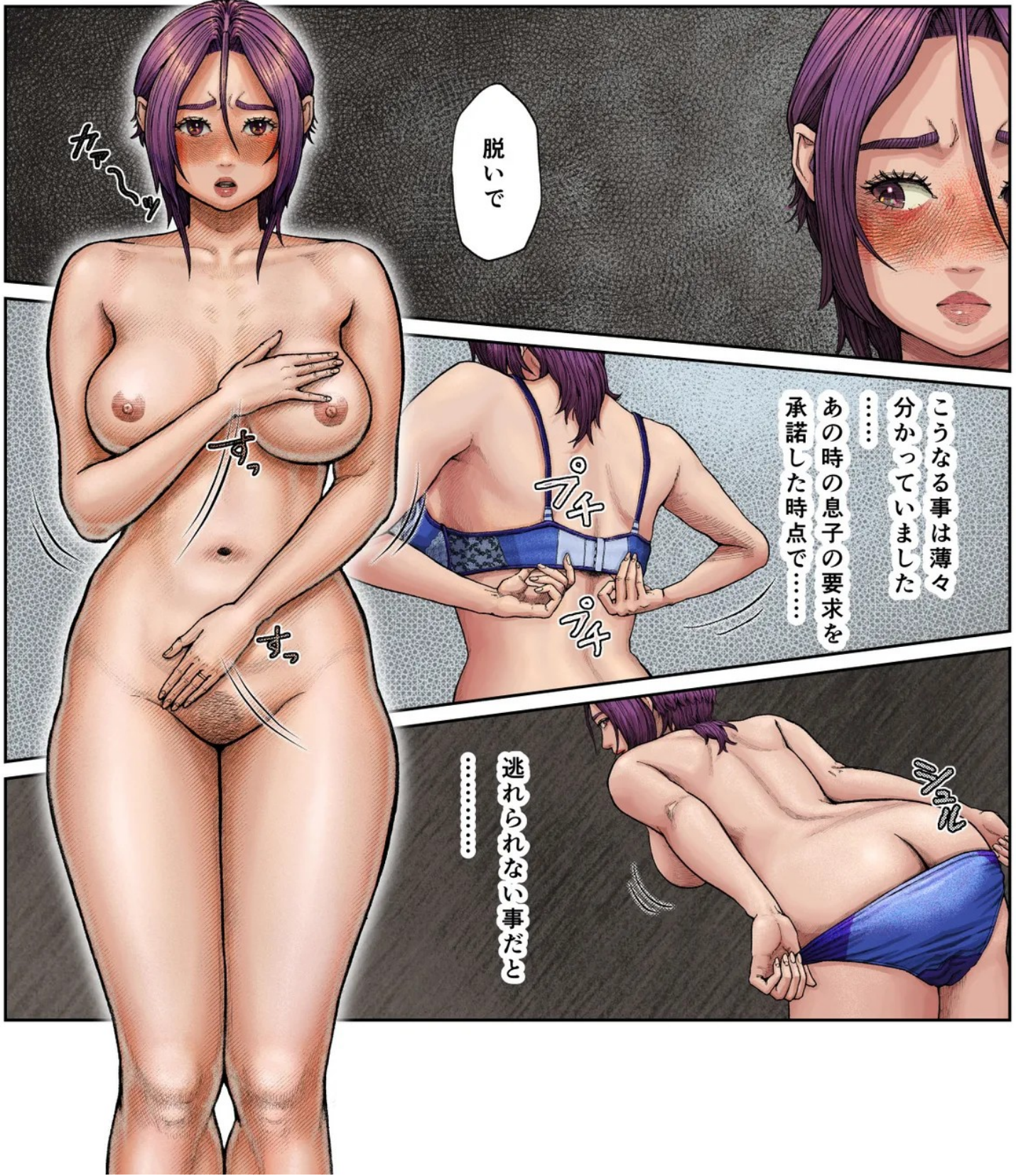
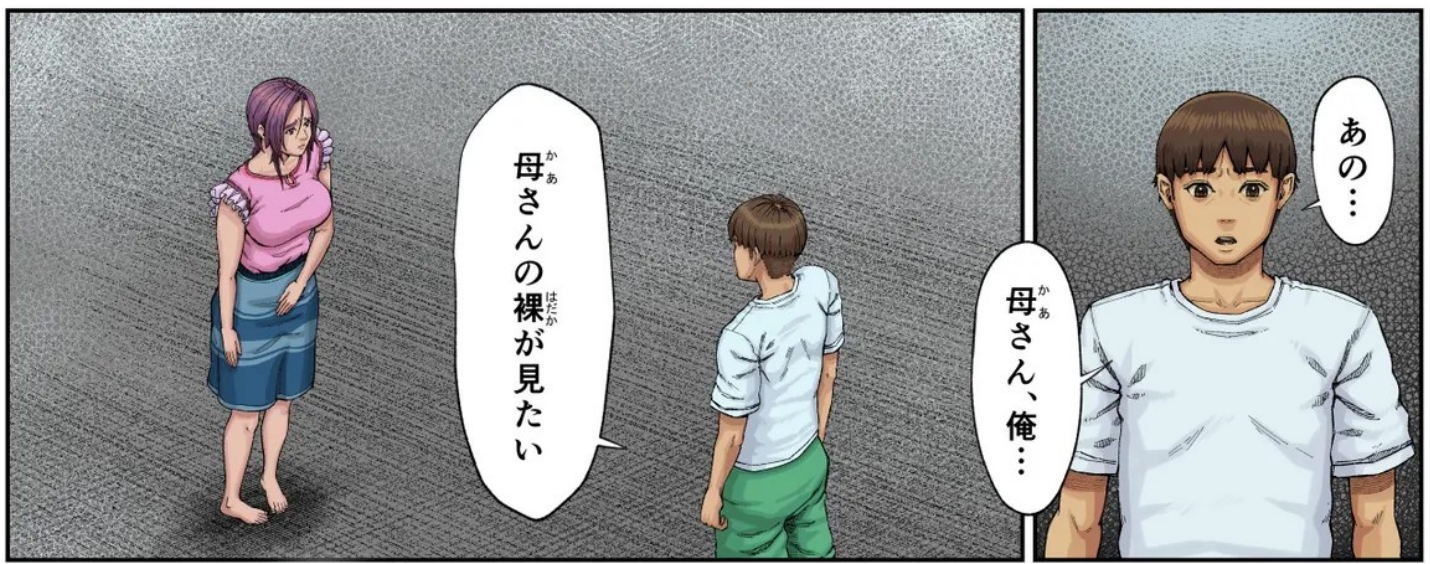


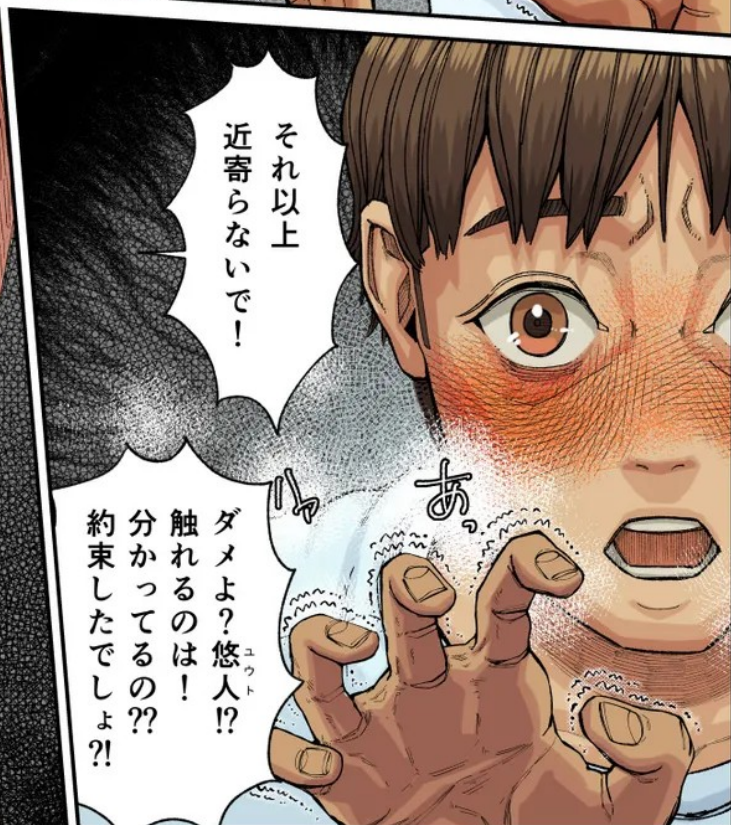
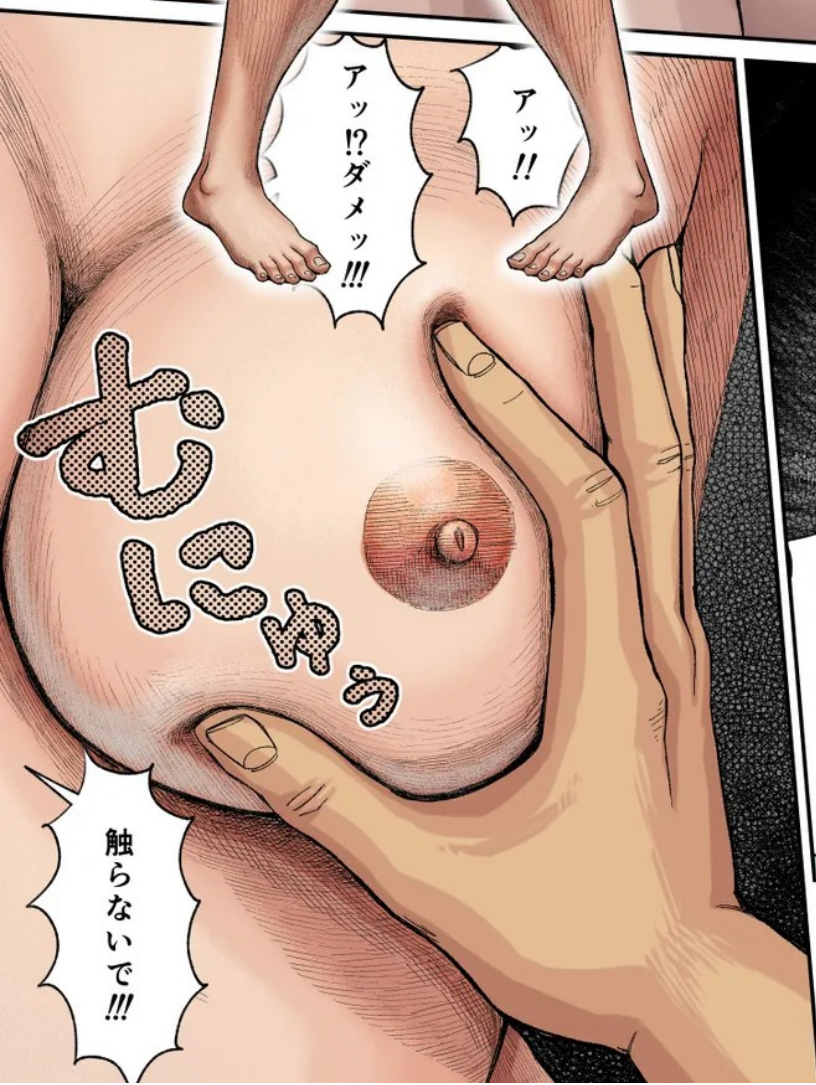
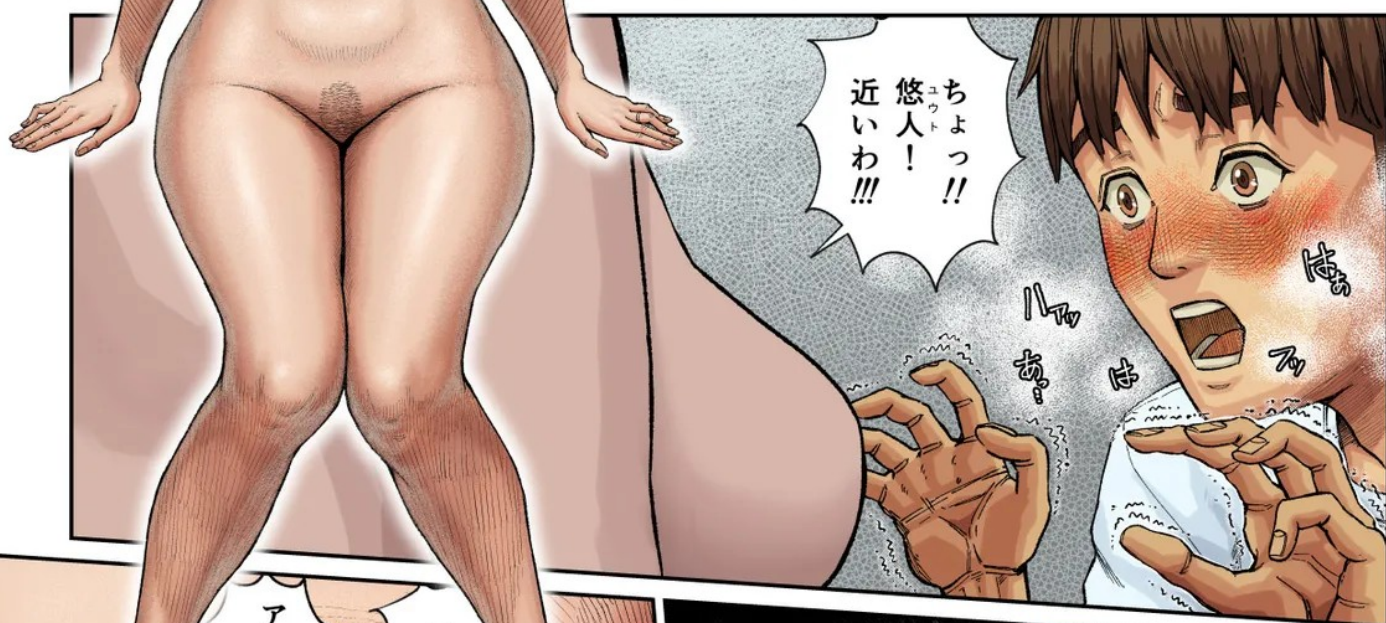
異常な日常が
始まった……。

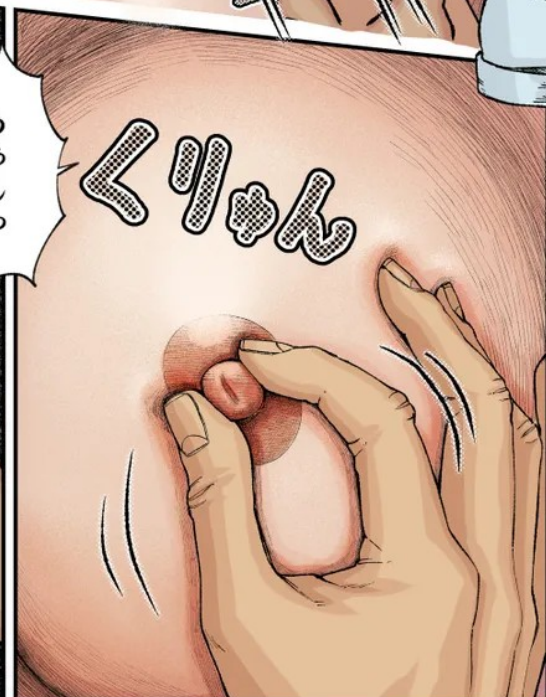


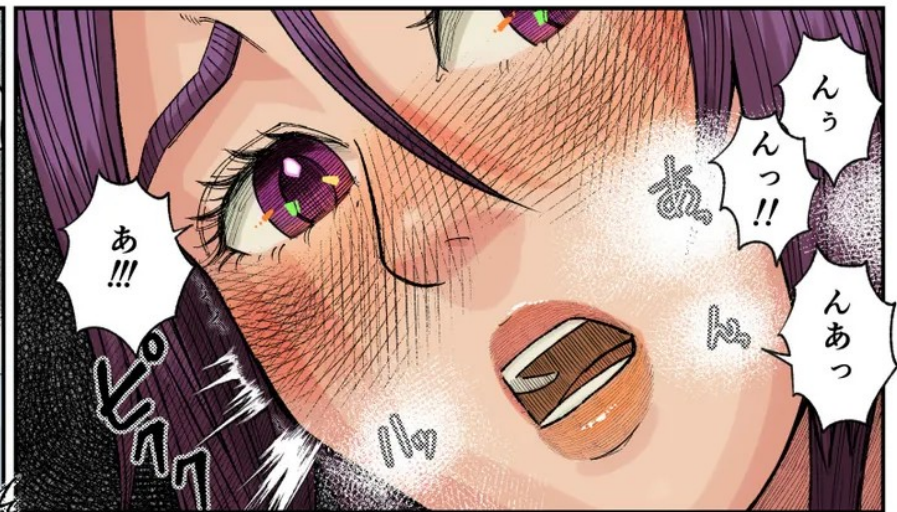
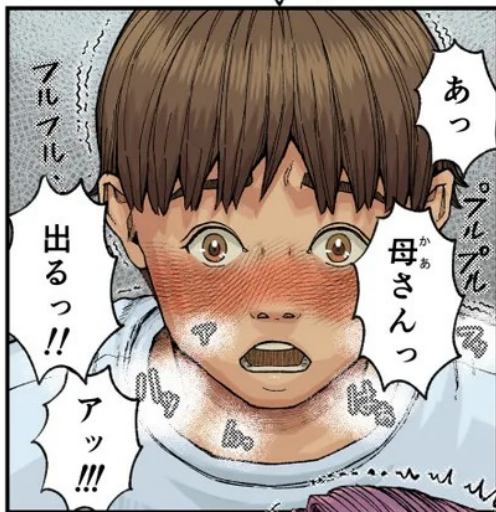
最近夫にさえも
見せた事のない
格好をさせられ、
息子は毎夜
繰り返し繰り返し
視姦した……
実の母親を。

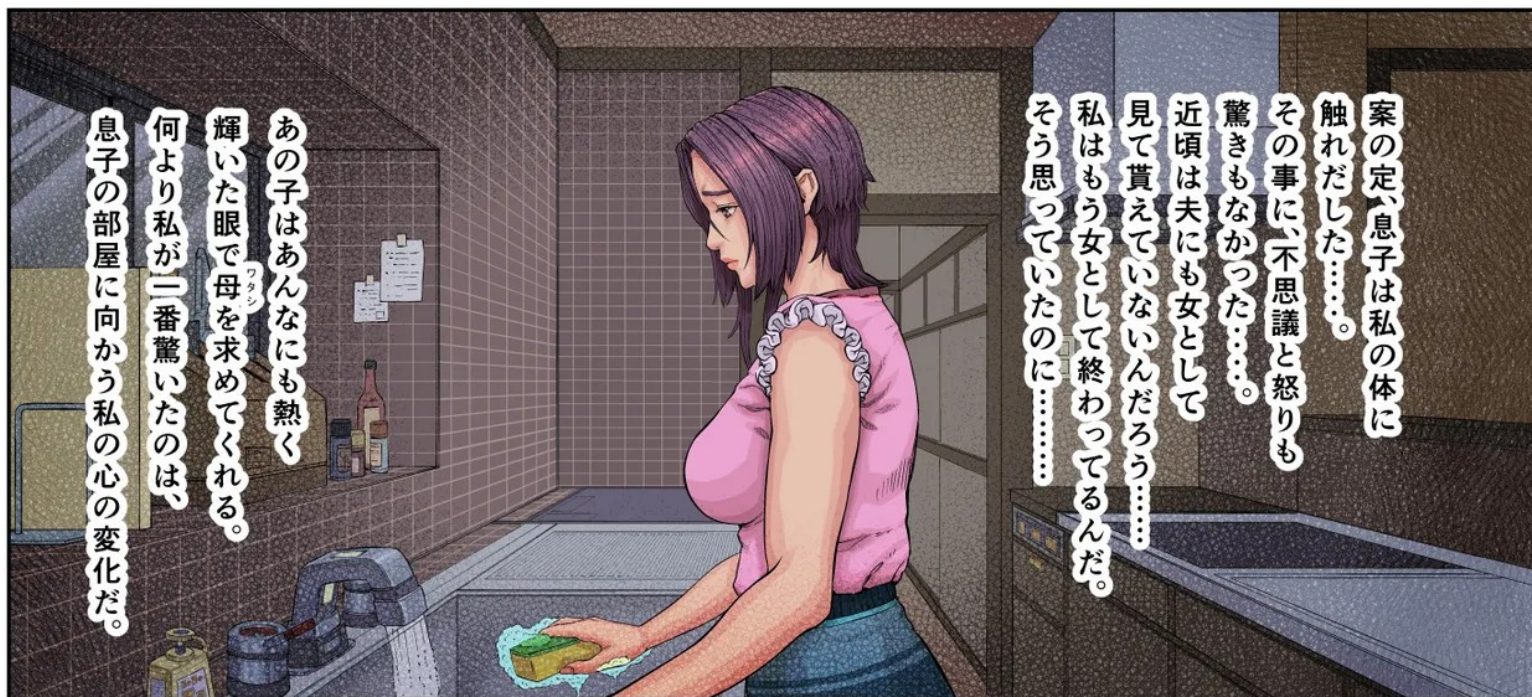
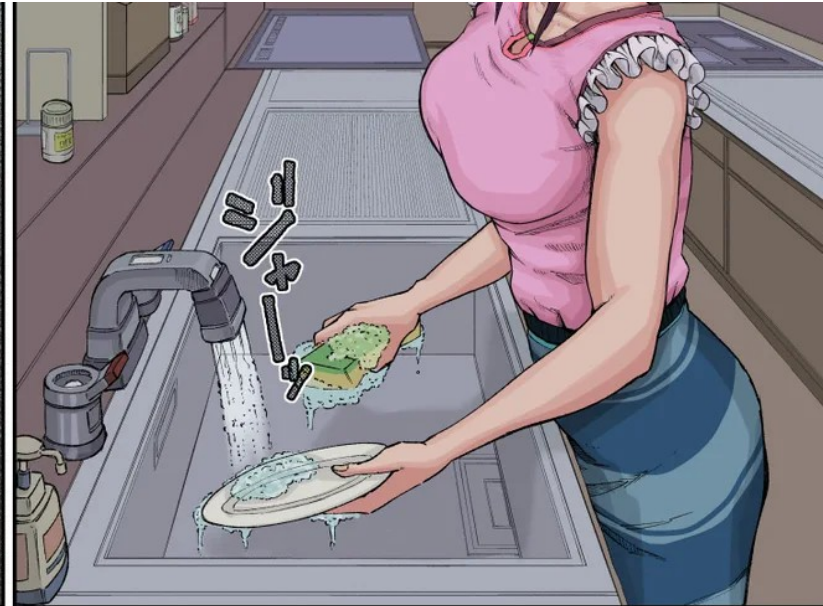
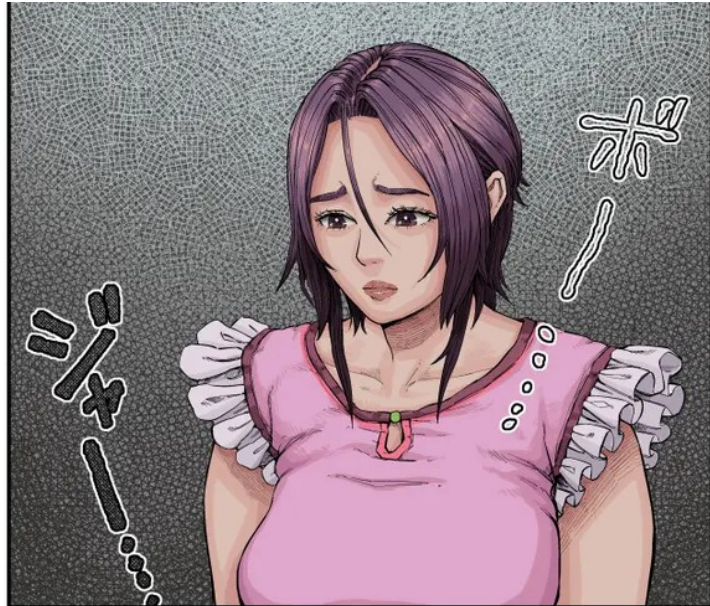


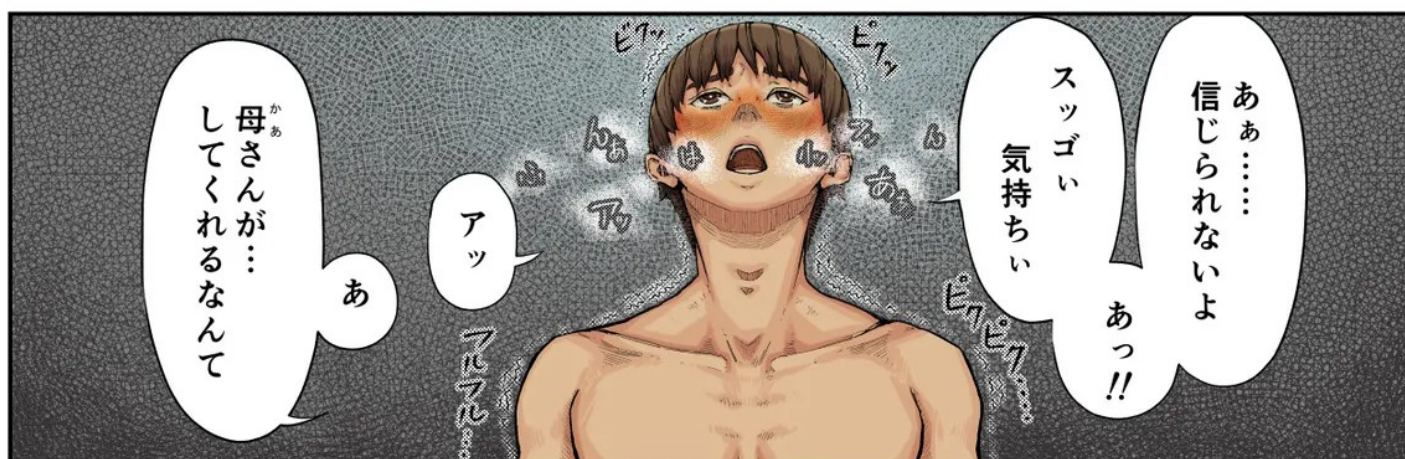
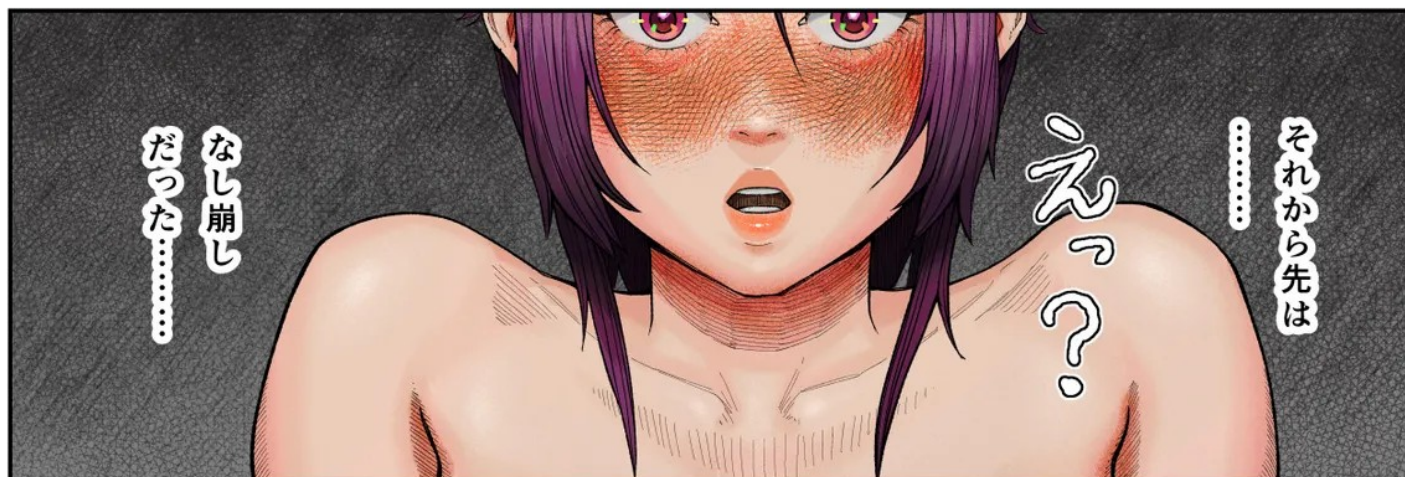


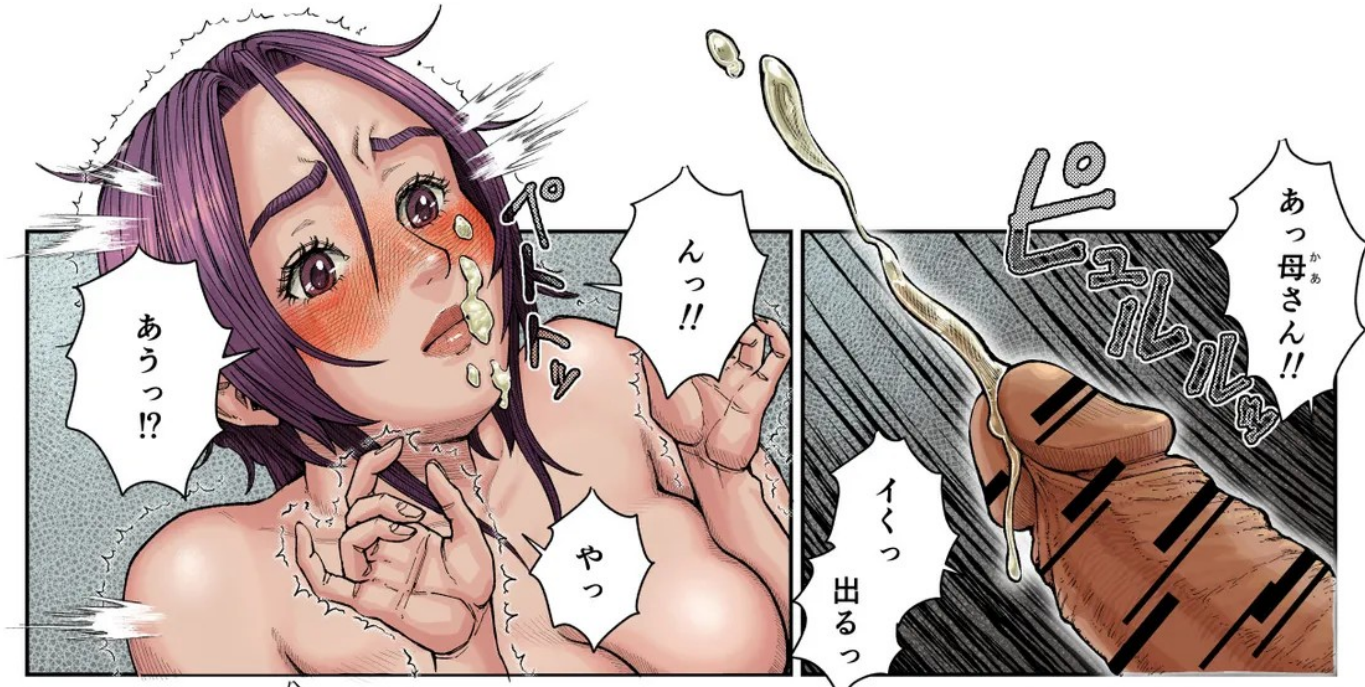














ふっ、んっ!!

ダメ、あん

あああ...
悠人、おお

実の母子でこんな...

んっ
ふんっ

あん

母さあん

ちゅく

ちゅこ

ちゅっ
ちゅふ
ちゅば

ダメ、いけない、
そう口では言って
おきながら...

我が子の昂りに
合わせるように
.....



じゅるる...

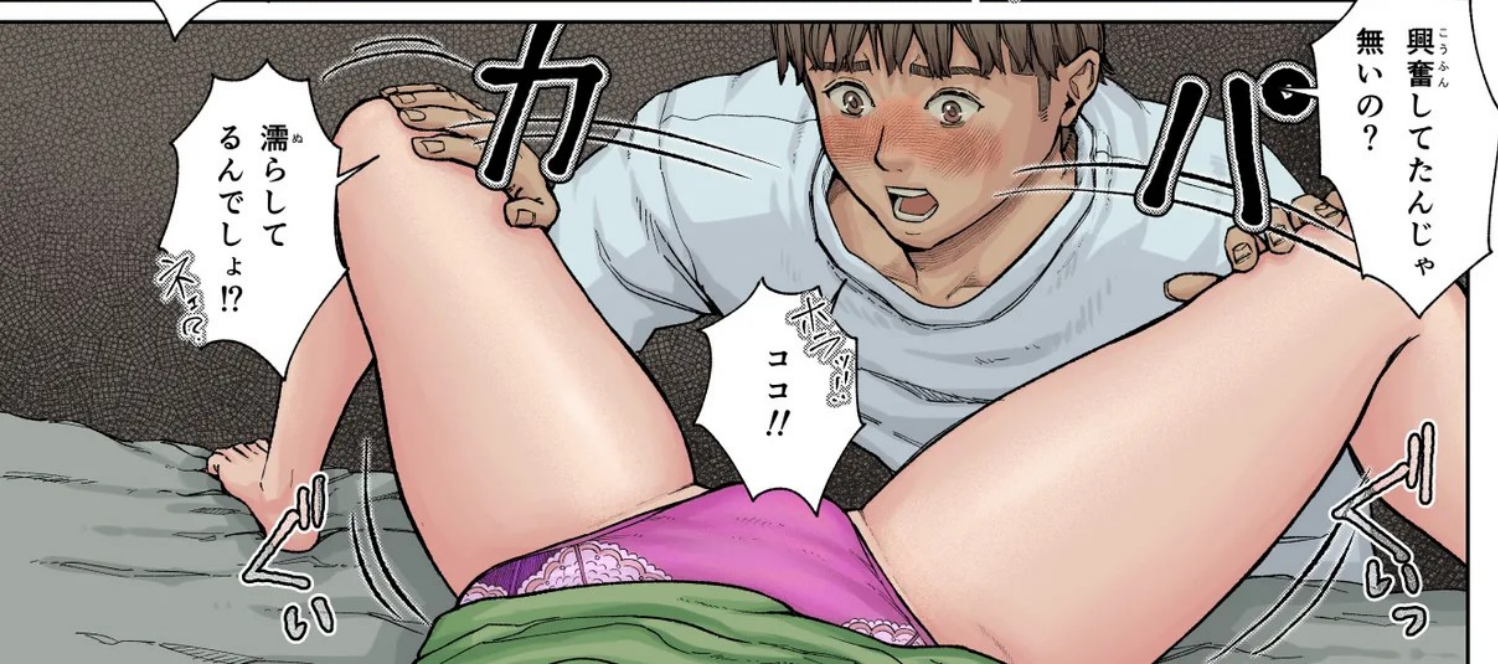
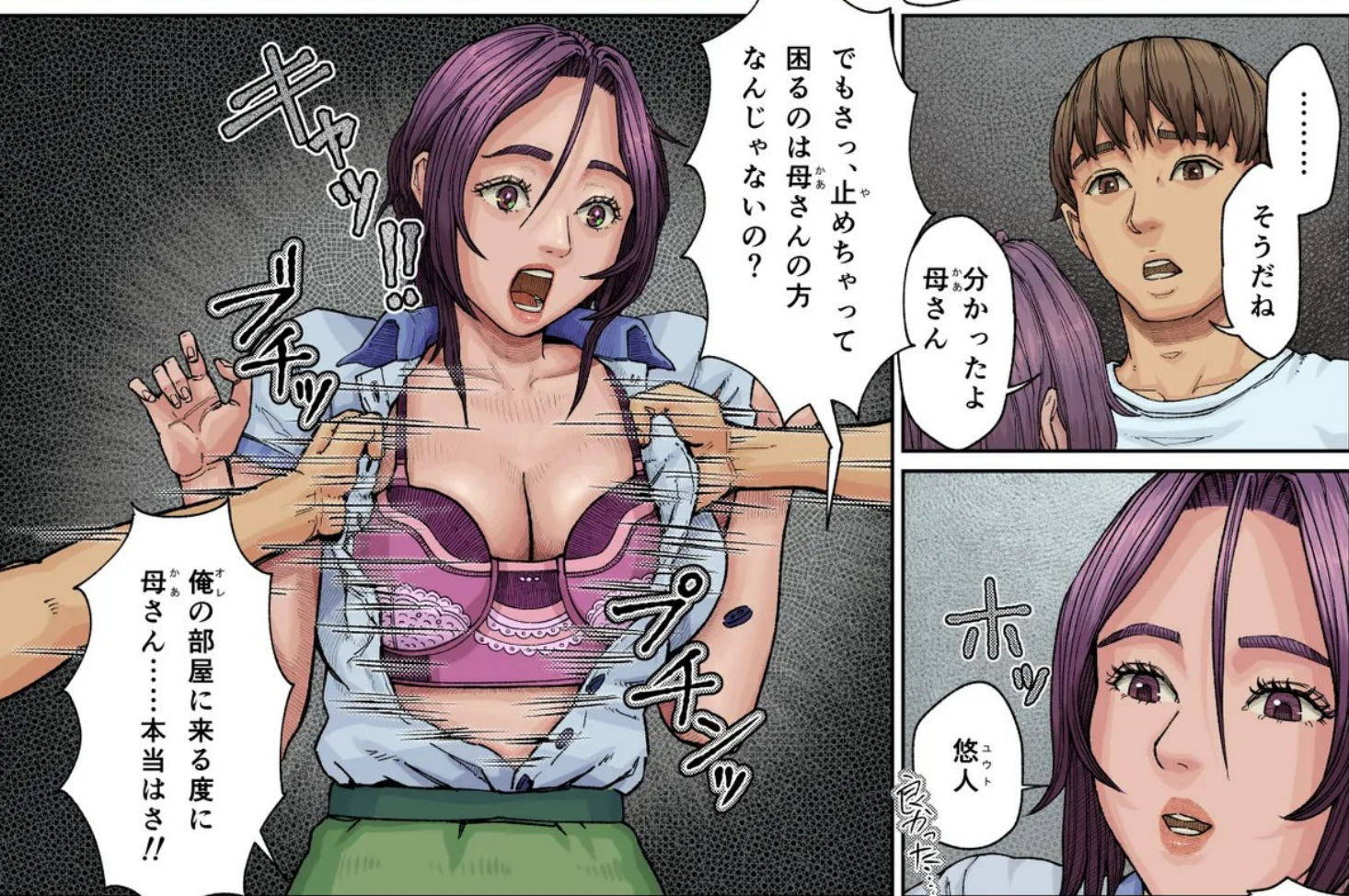
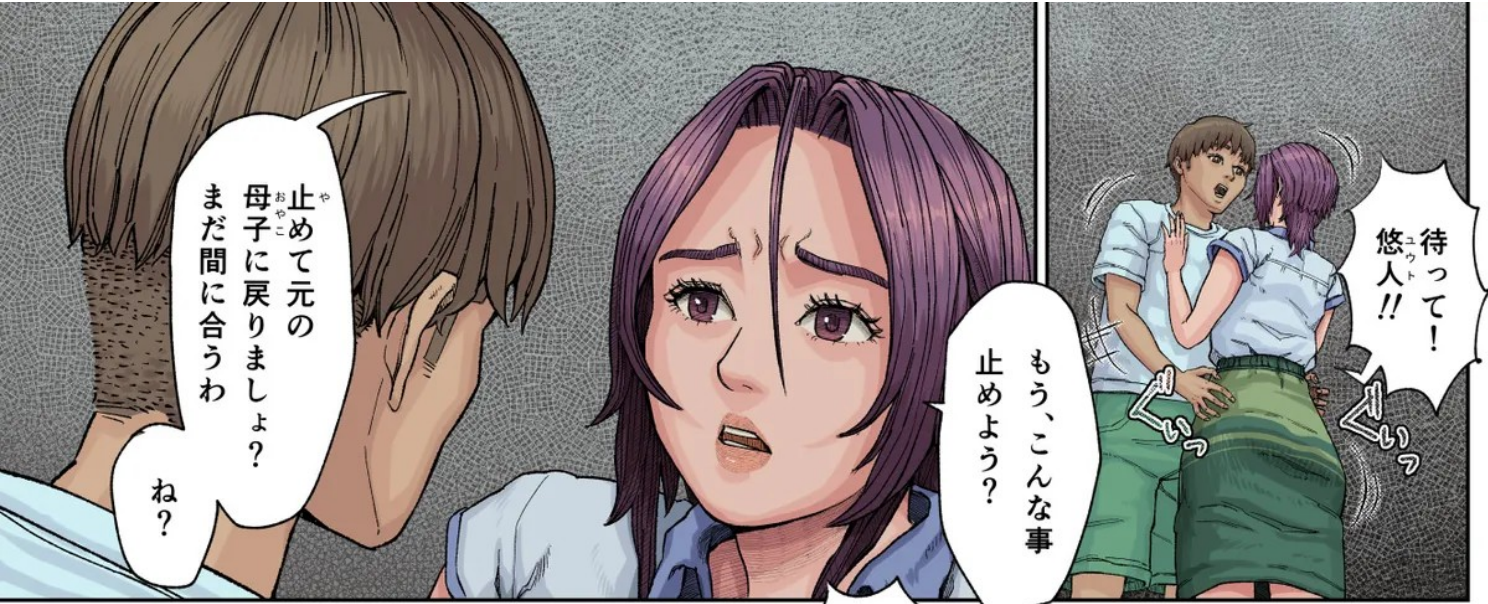
くぱっ

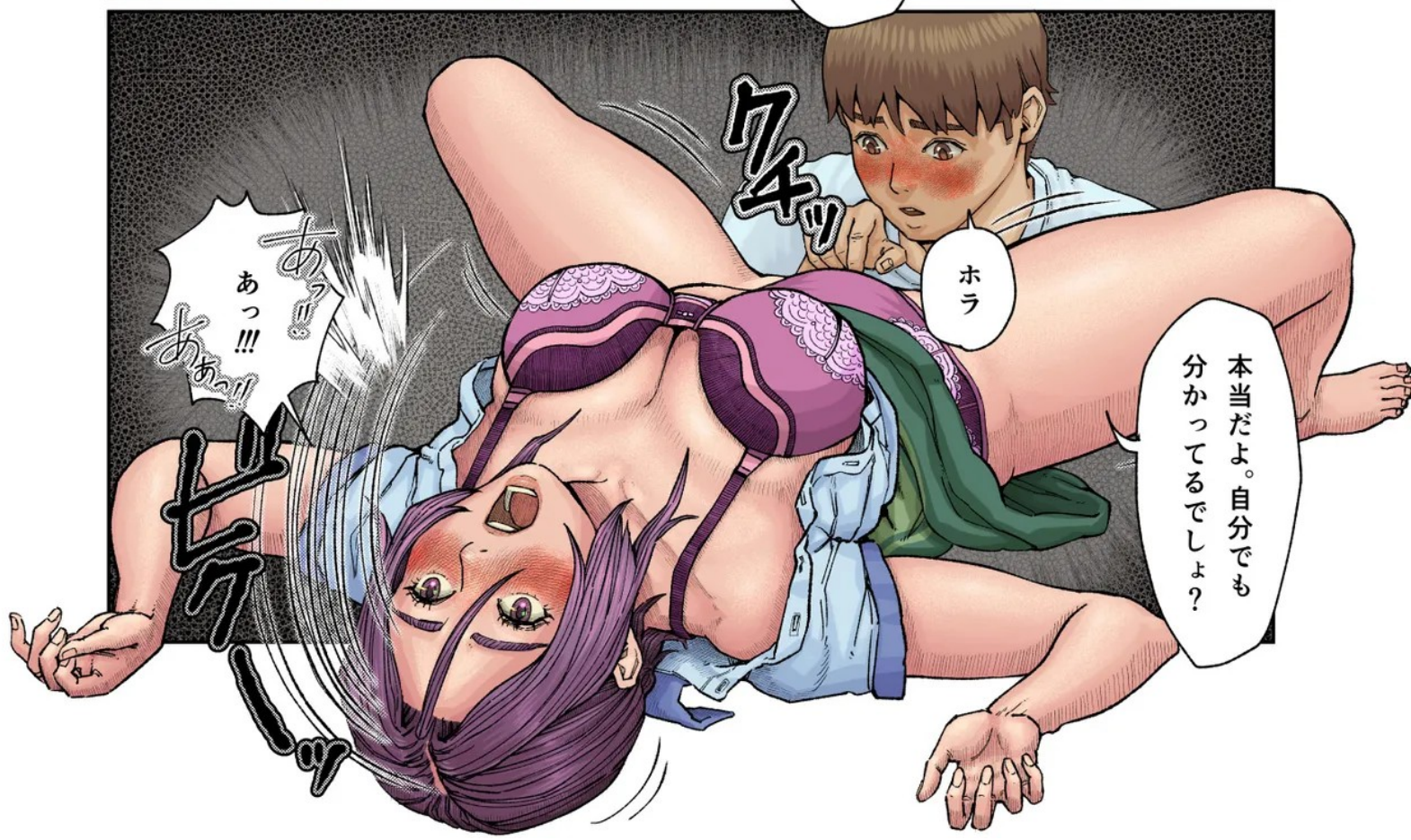
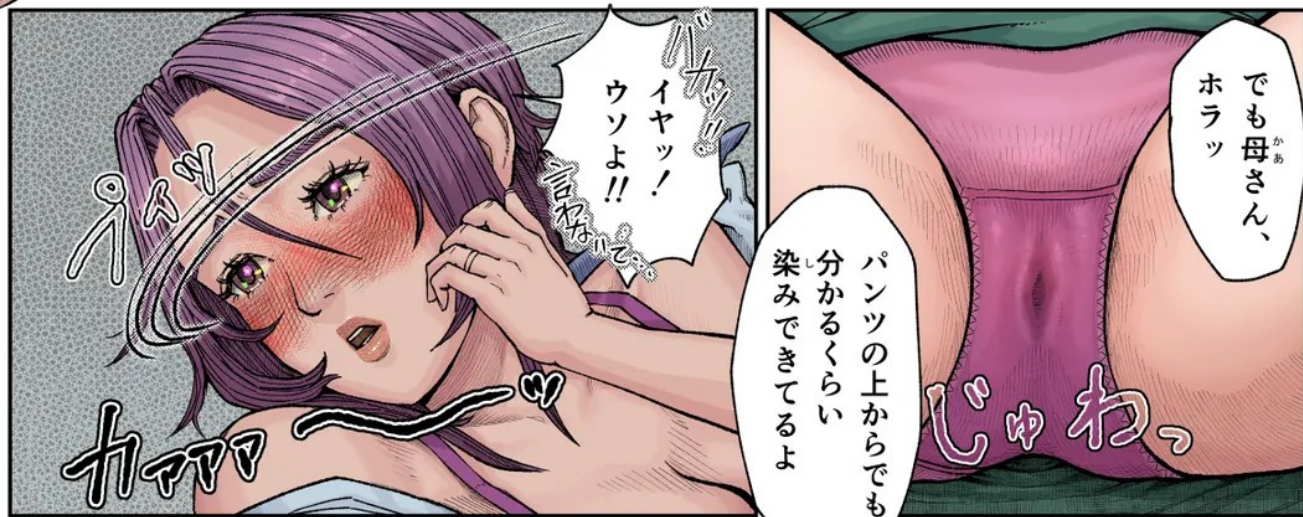
ぬるるる〜

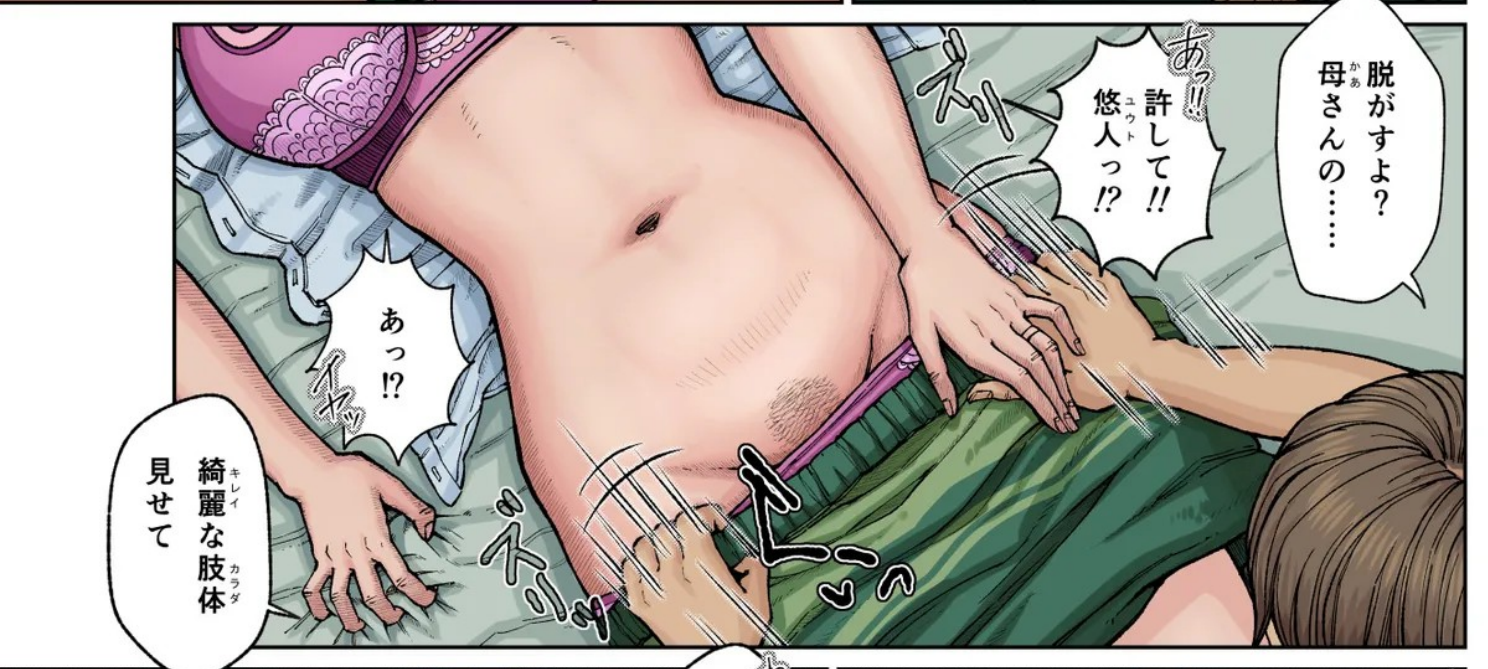
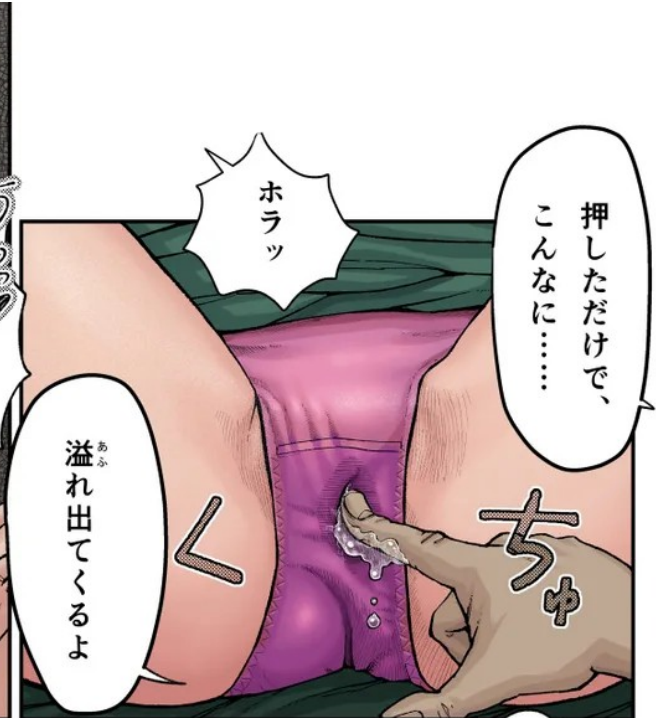


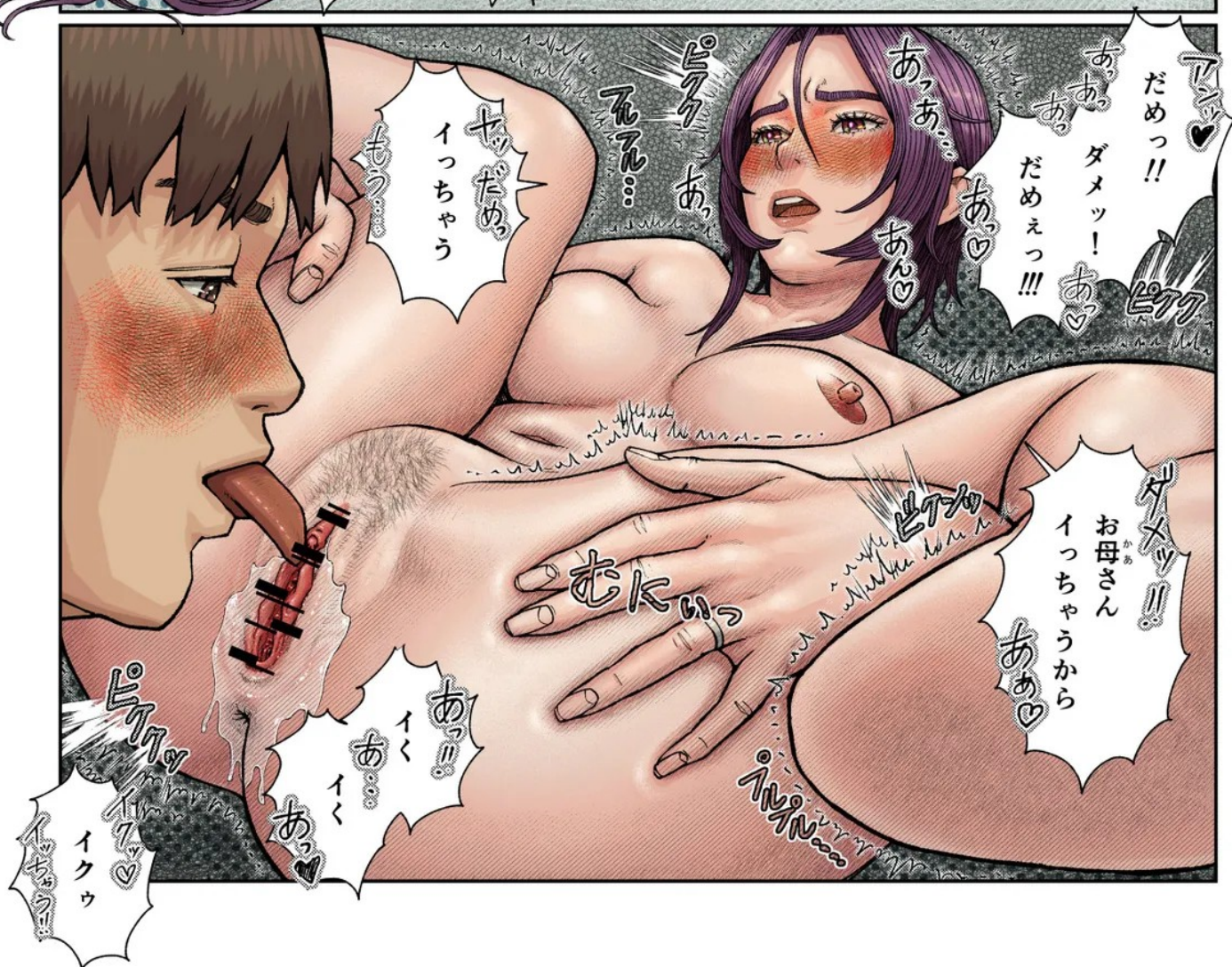
ぽろっ
びちゅ

私自身も激しく
高揚していくのが
分かりました。

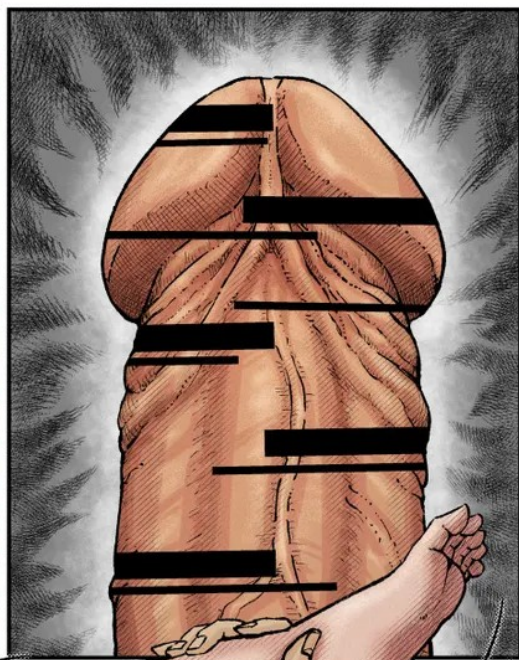
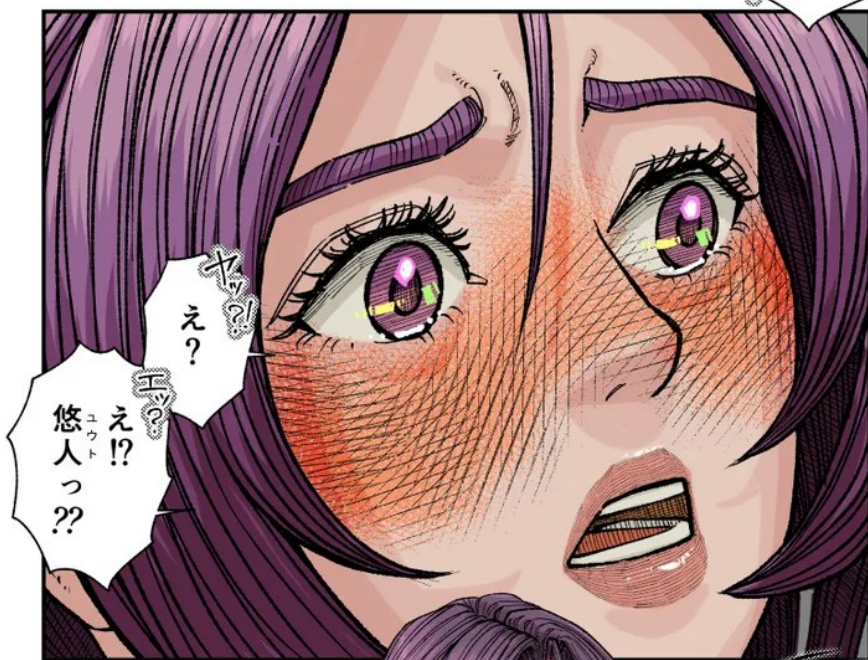
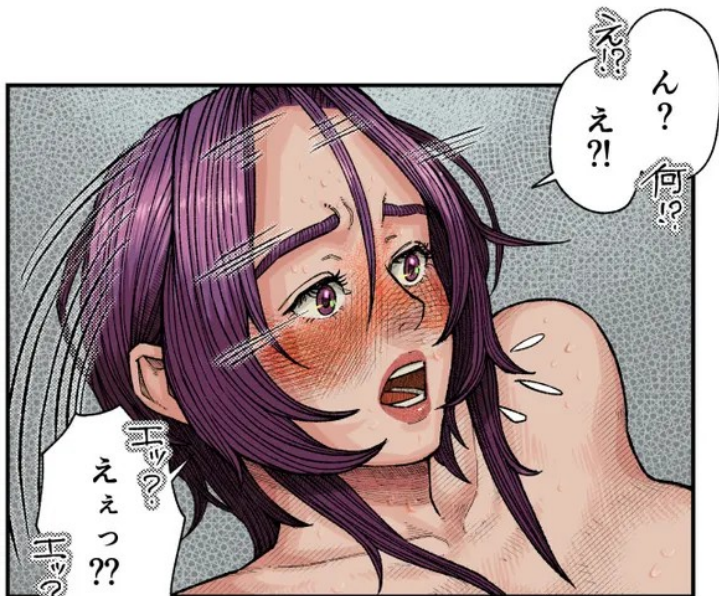


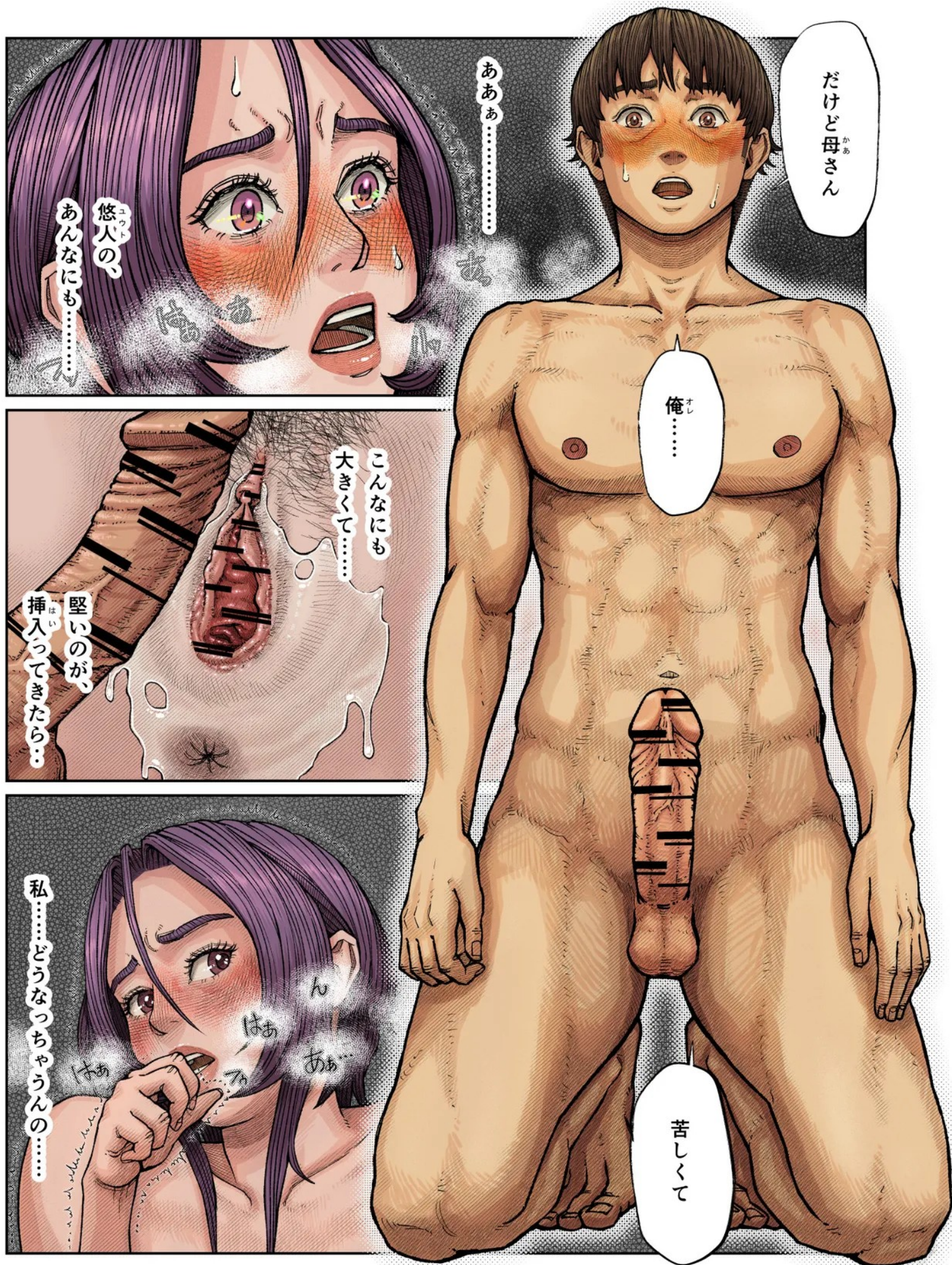












ただ母さん

あああ

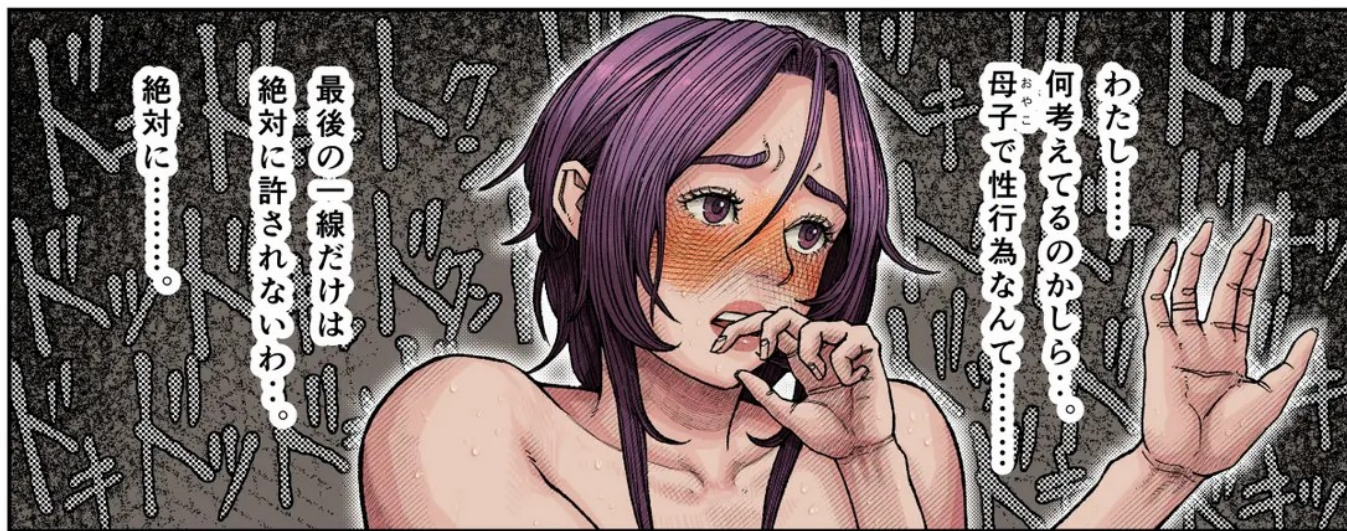
俺

こんなにも
大きくて

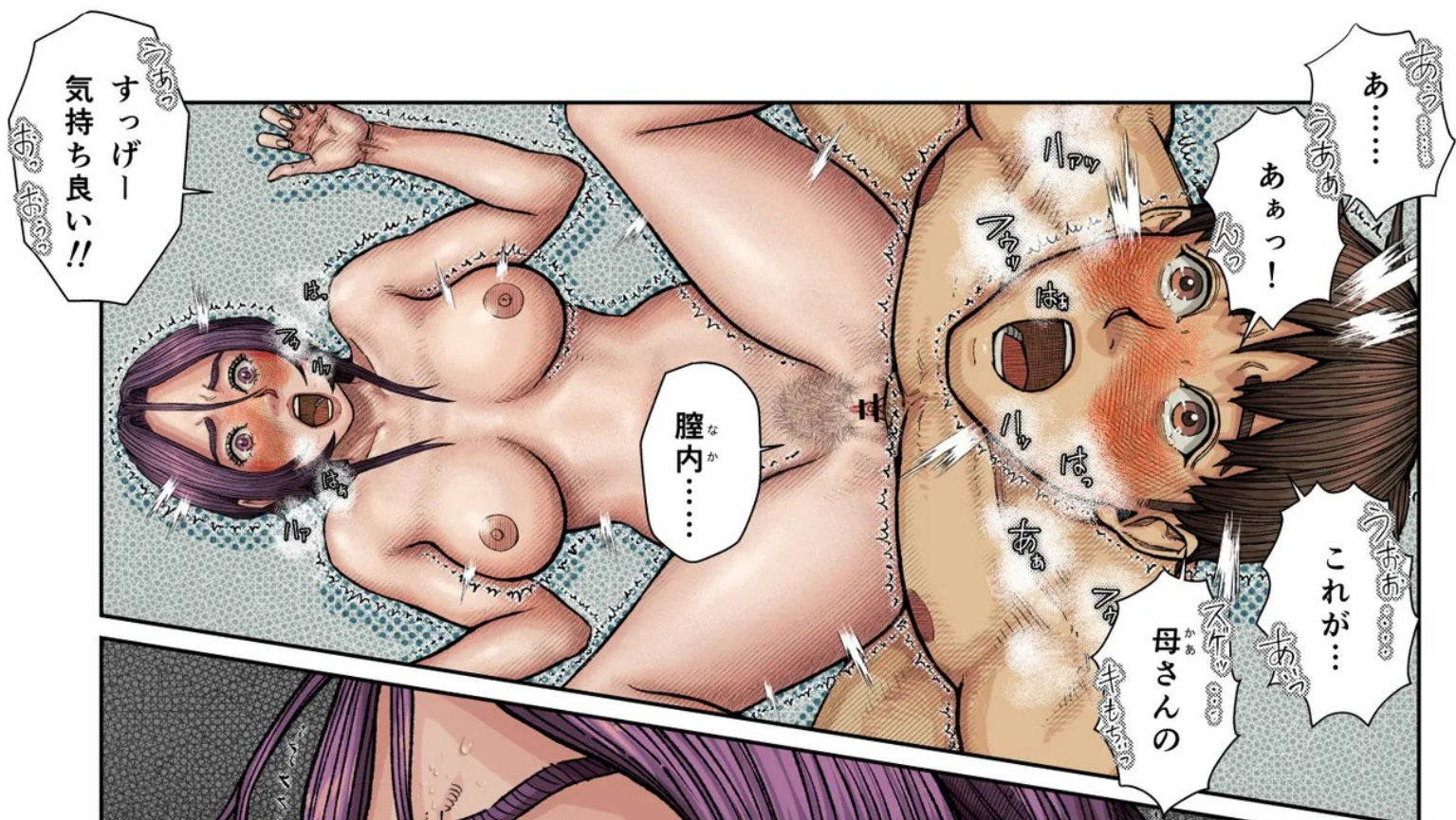
堅いのが、
挿入ってきたら

私...どうなっちゃうの

苦しくて







すっげー
気持ち良い!!

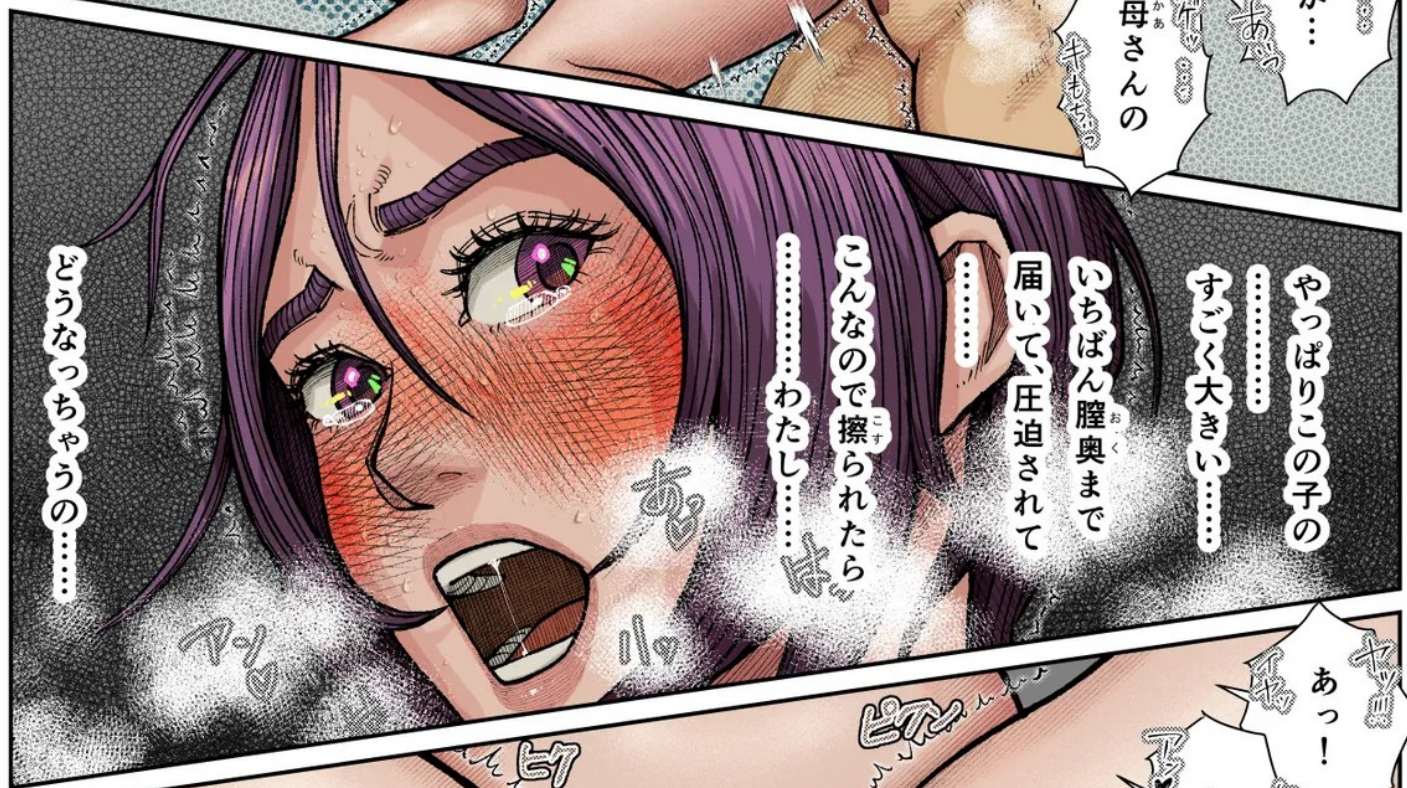
あ……
うああ

ああっ!

これが……
うああ

母さんの
かあ
キモチ

膣内……



やっぱりこの子の
……
すごく大きい……

いちばん膣奥まで
届いて、圧迫されて
……

こんなので擦られたら
わたし……は

どうなっちゃうの……



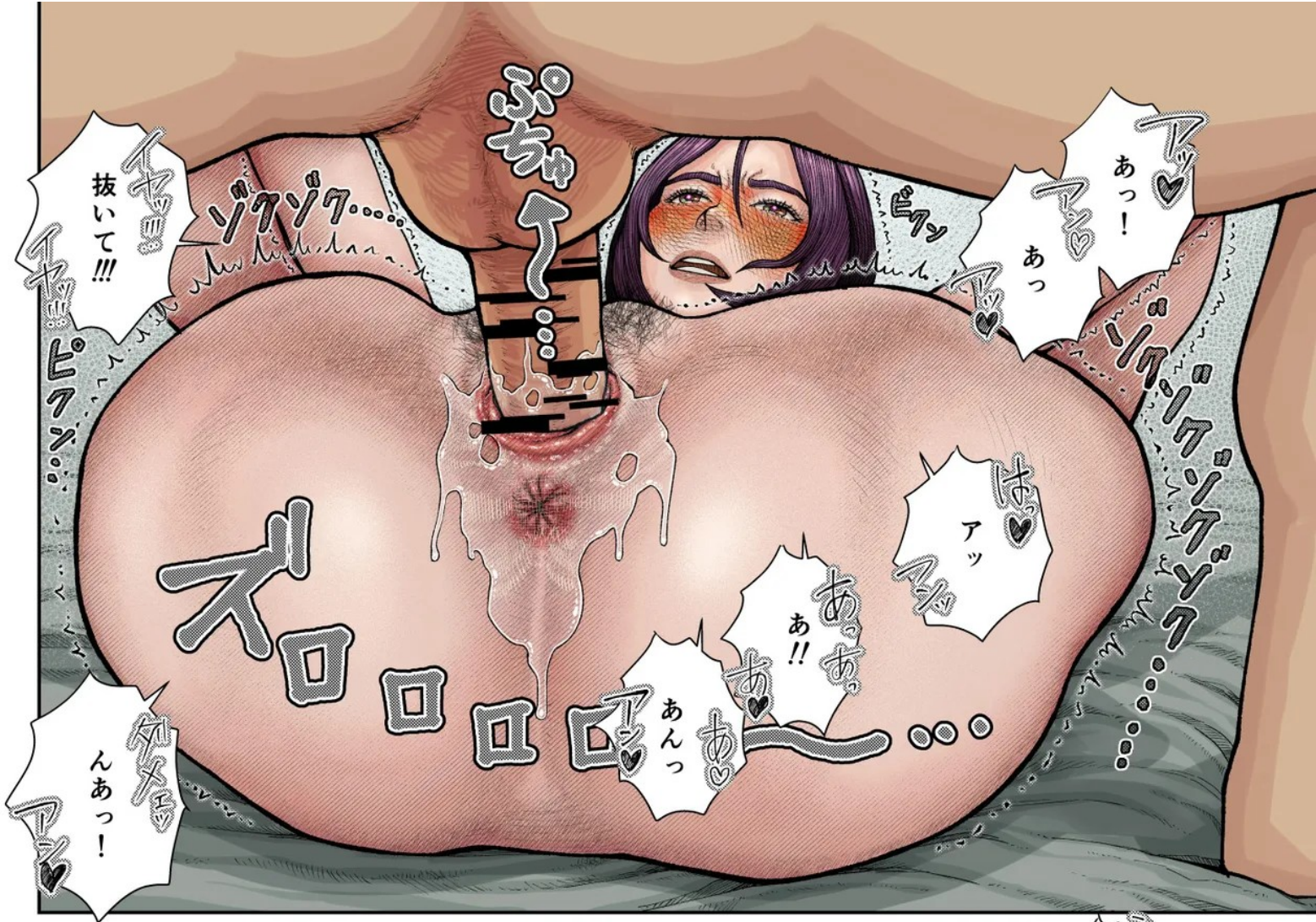
あっ!
ヤッ!
ヤッ!

ダメ!
あん

動いちゃダメよ!?
あああ
ん

今すぐ
抜きなさい!!!
ん
ん

ちゅくううう……







お母さああん

射精……るよ?

ああ……は……

お母さんも……

もっ……もう……

ダメなの!!

射精ちゃう?

母さんの膈内に
射精すの?

絶頂っちゃいそうっ!!!

悠人おお……



あーっ
あーっ
あーっ

あーっ!!
あーっ!!
あーっ!!

ドク
ドク
ドク
ドク
ドク
ドク

あーっ
あーっ!!
あーっ!!

あーっ
お母さん
イツちやうよお
絶頂くっ!!
あーっ

イクッ!!!
イクッ!!!
イクッ!!!

プルン
ピク
ピク
ピク

プルン
プルン
プルン

あーっ
あーっ
あーっ
あーっ
あーっ
あーっ

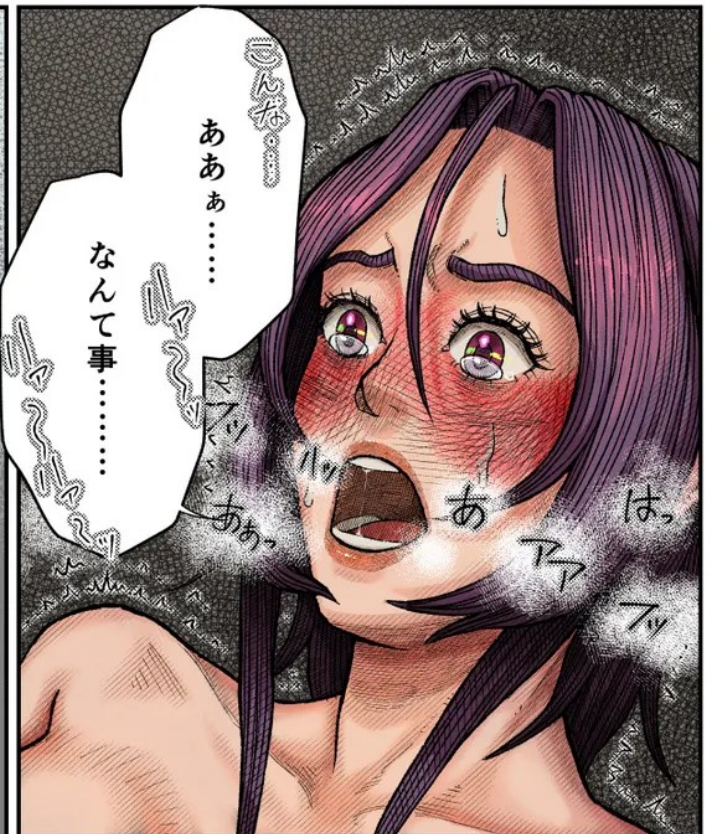
あーっ
あーっ
あーっ
あーっ
あーっ
あーっ

あーっ
あーっ
あーっ
あーっ
あーっ
あーっ

プルン
プルン
プルン

くちゅちゅ、
くびゅ







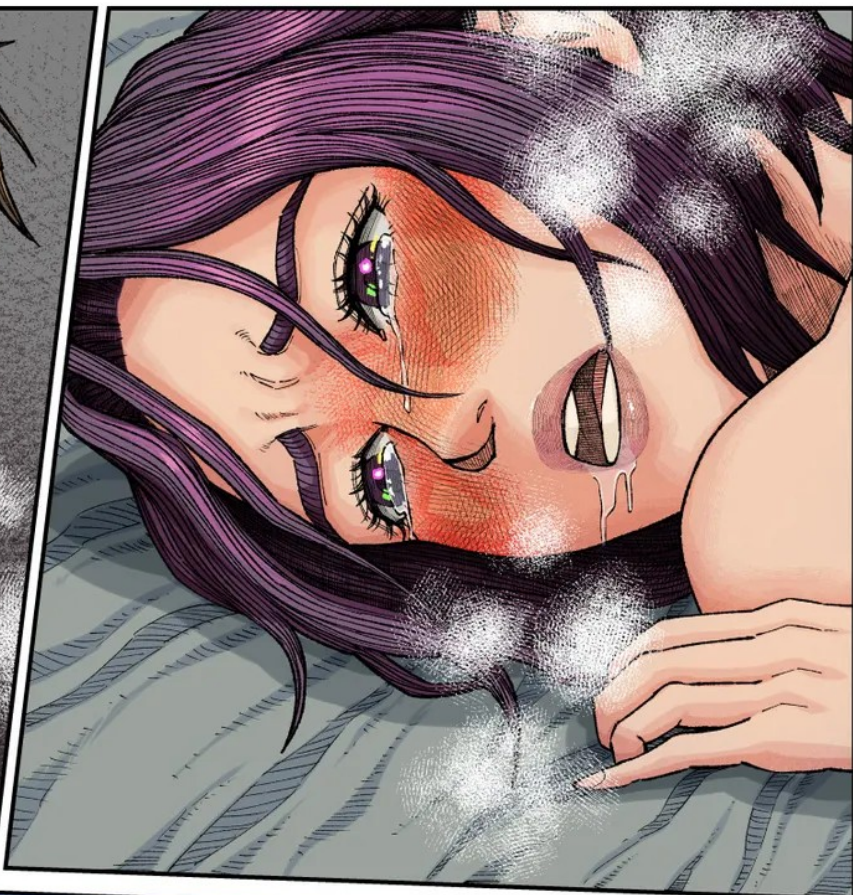


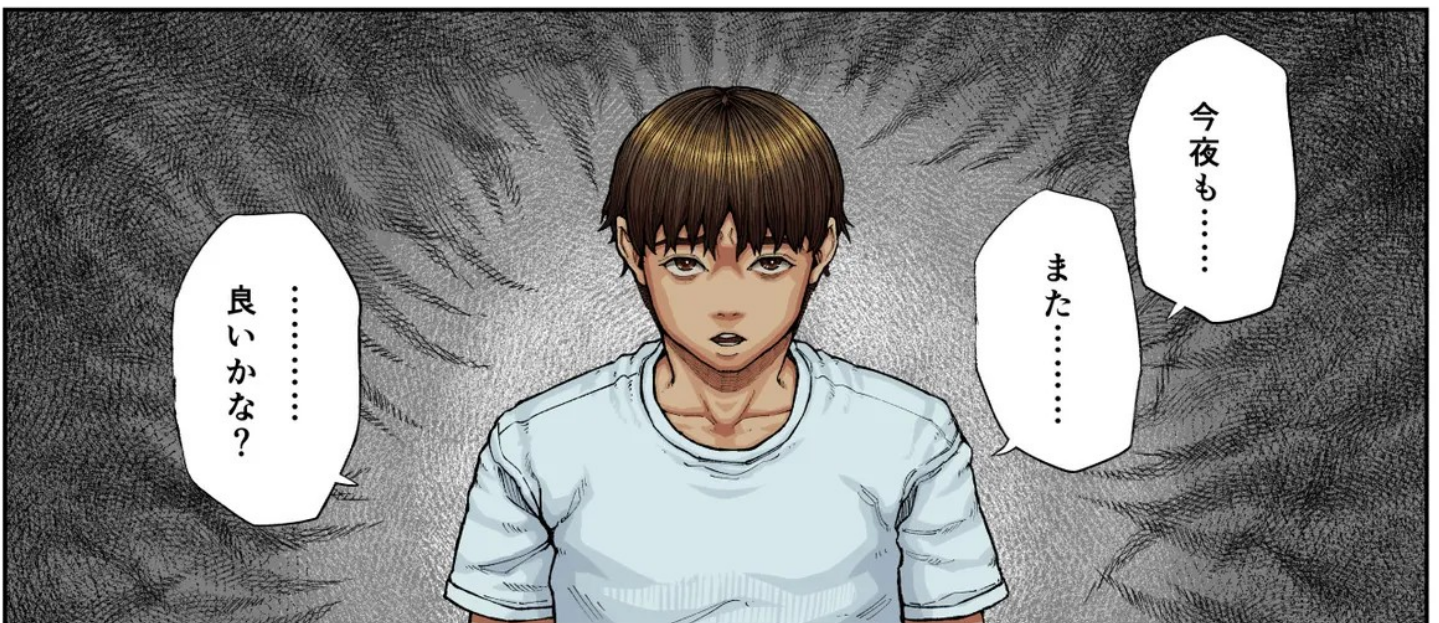


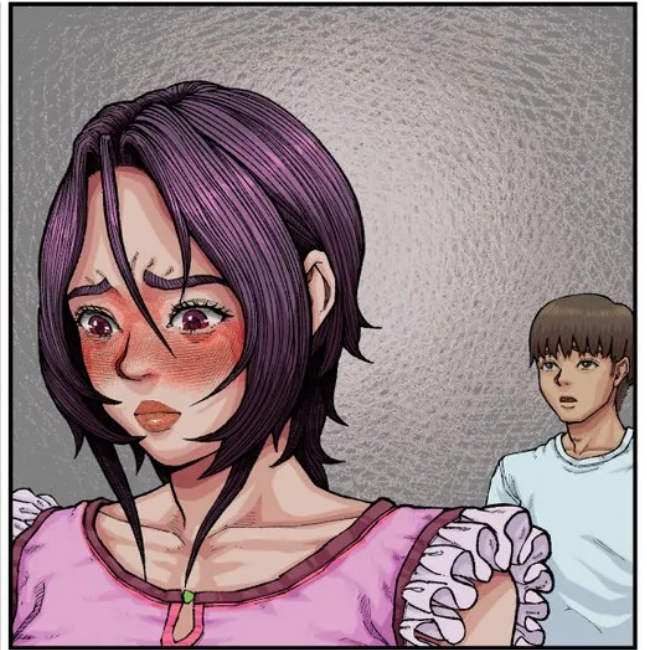
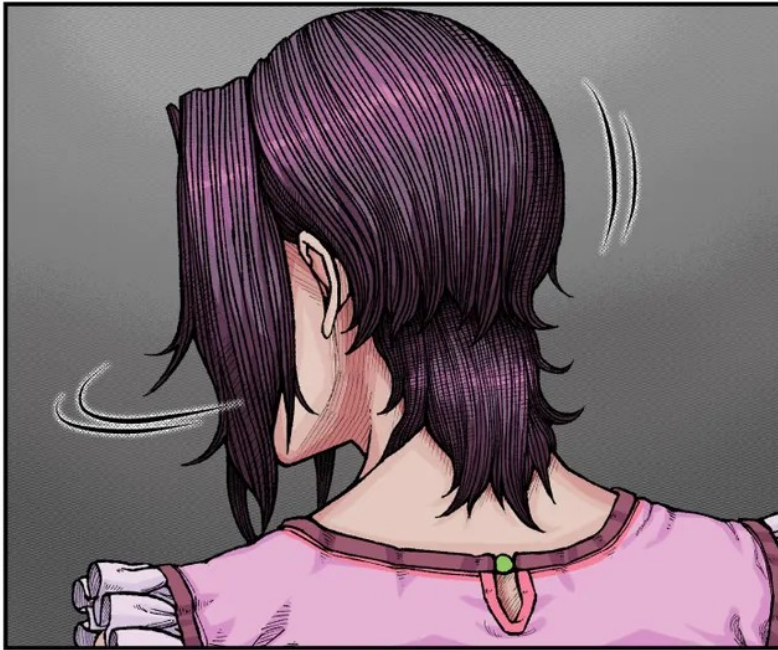












お わ り

あとがき

この度は本作を手にとっていただき、本当にありがとうございます。
数ある作品の中から選んでいただけたことが、何よりの励みになっています。

今回は、禁じられた関係の中で揺れ動く“背徳感”をどう描くかを強く意識して制作しました。

言葉と心の葛藤、その揺らぎがどのように積み重なっていくのか

その過程を丁寧に表現することが大きなテーマでした。

とはいえ、物語の構成や見せ方にはまだまだ稚拙な部分もあり、描きながら多くの課題を感じています。

次回作では、作画も物語もより深く没入できる形に磨き上げていきたいと思っています。

そして、皆さまからいただく反応や応援が、次回作にかけられる時間やモチベーションの大きな支えになっています。

作品を楽しんでいただけたら、感想やレビューをいただけるととても励みになります。

今回の反省を活かし、次はさらに完成度の高い作品をお届けできれば嬉しいです。

Xでも制作の進捗などを載せています →@seikandrive

【奥付】

作品名：母穴に入らずんば……

著者：星間どらいぶ

発行：2026年3月

連絡先：X(@seikandrive)

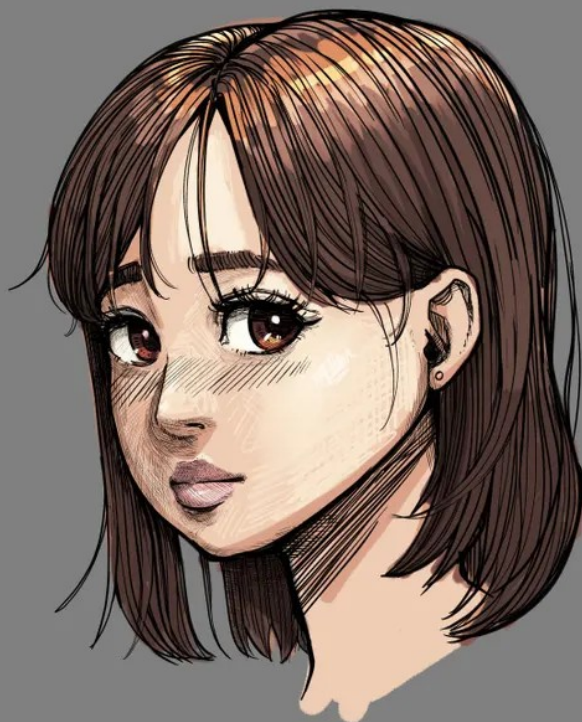
© 2026 星間どらいぶ

無断転載・アップロードを禁じます。

* 本作品の無断転載・アップロード・共有は禁止しております。

作者の創作活動を守るため、ご理解とご協力をお願いいたします。

母親デザイン案：4例



初期キャラクター設定

息子..
木下悠人
きしたゆうと



母..
木下由美子
きしたゆみこ



父..
木下正雄